

アキュリリースTMテクニックとは？

神経中心性理論に基づいた鍼治療

痛み・可動域制限・姿勢異常・機能性疾患も“神経”によって引き起こされている。

神経の反応を利用する acupuncture

軟部組織に対しての物理刺激 dry needling

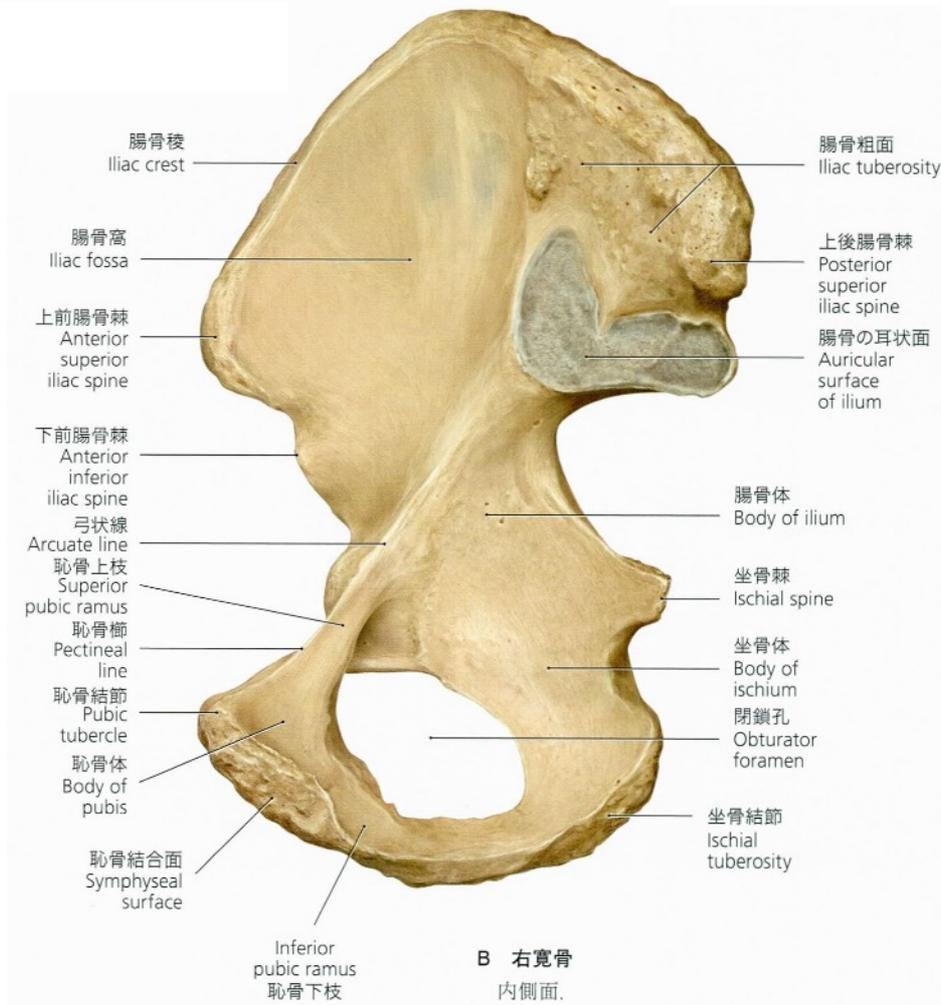
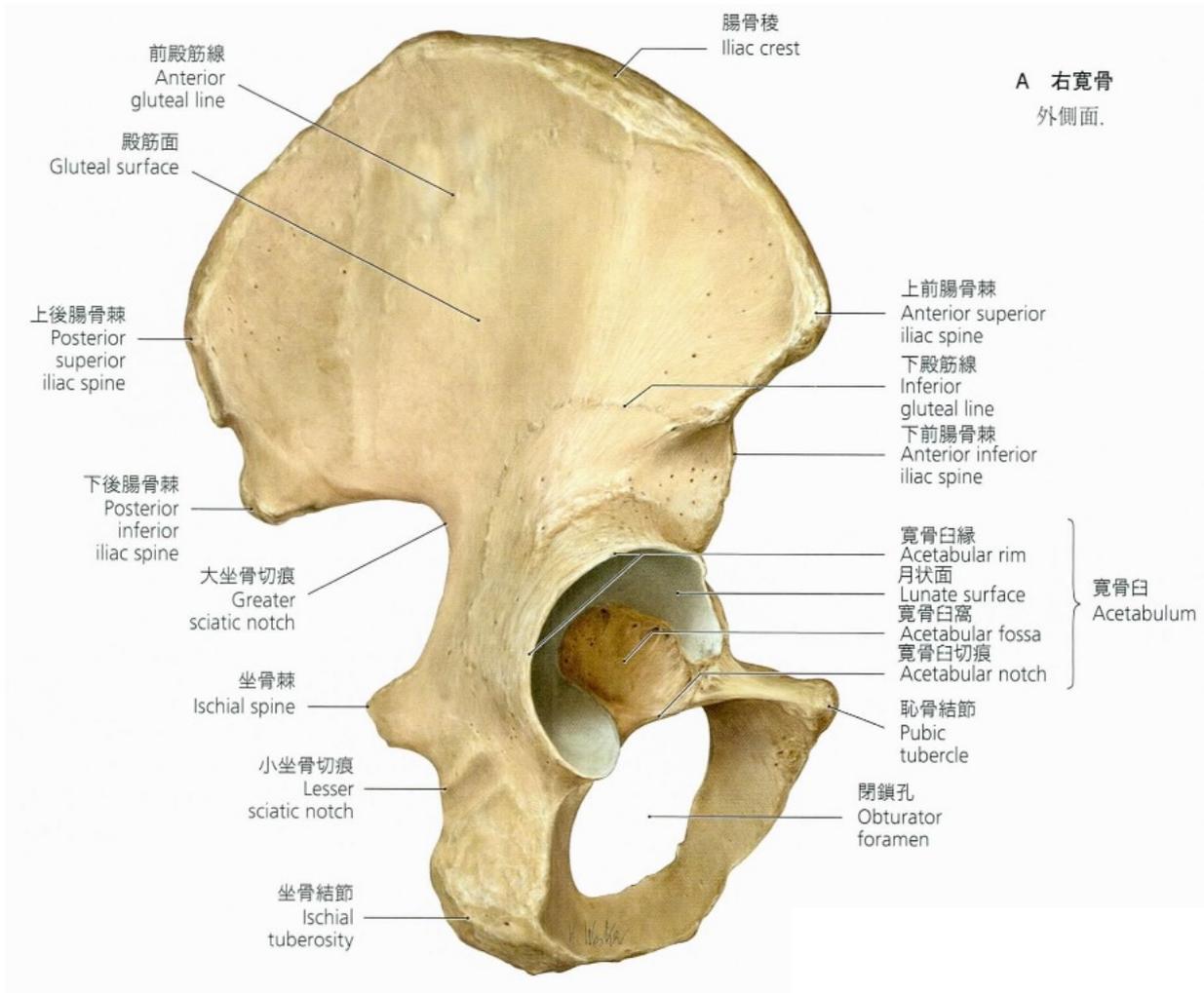
この二つの考え方による基礎テクニック

機能解剖学編 運動連鎖への介入

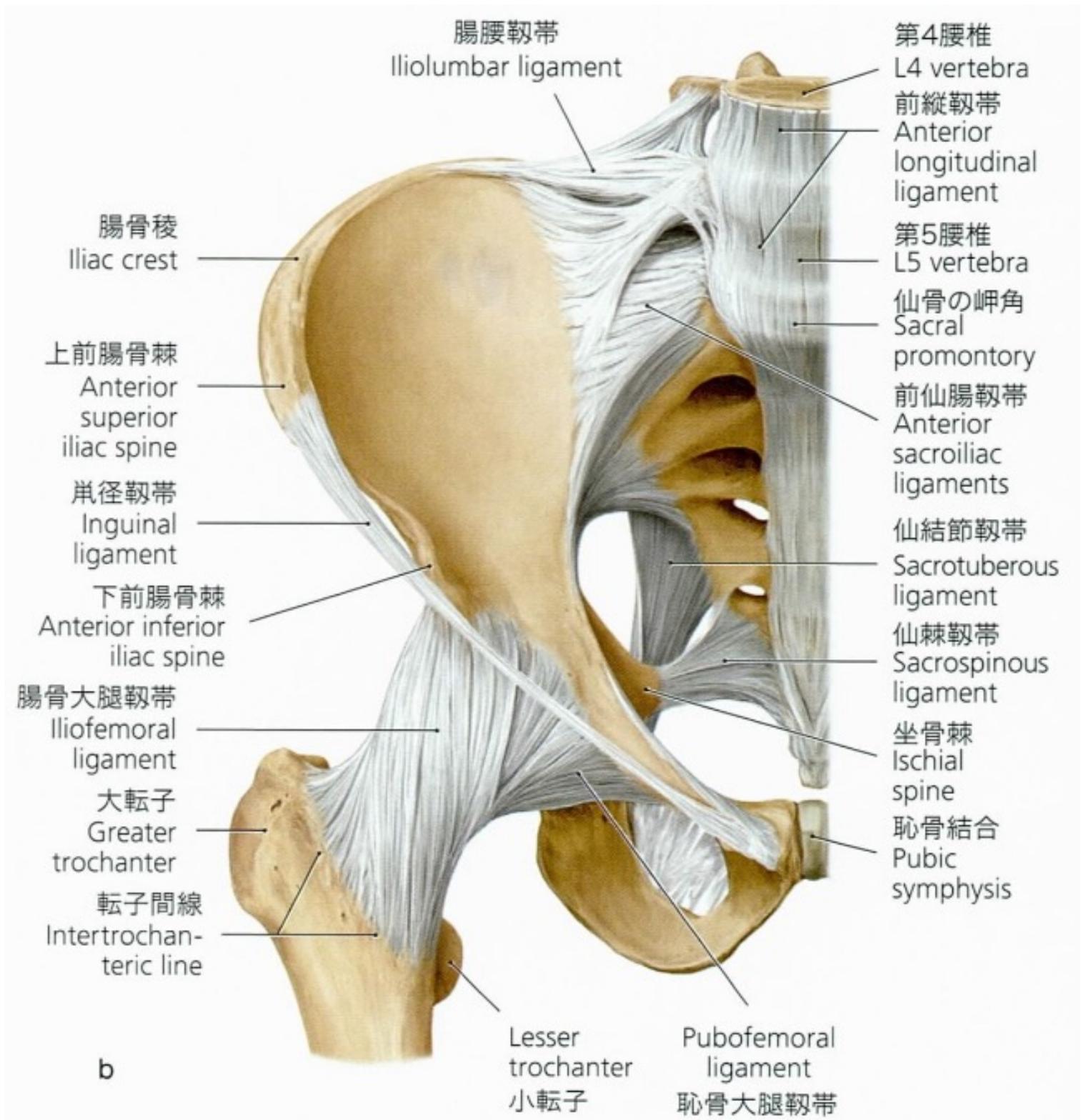
by Ph.D. Miyamoto

頸肩腕 配布資料

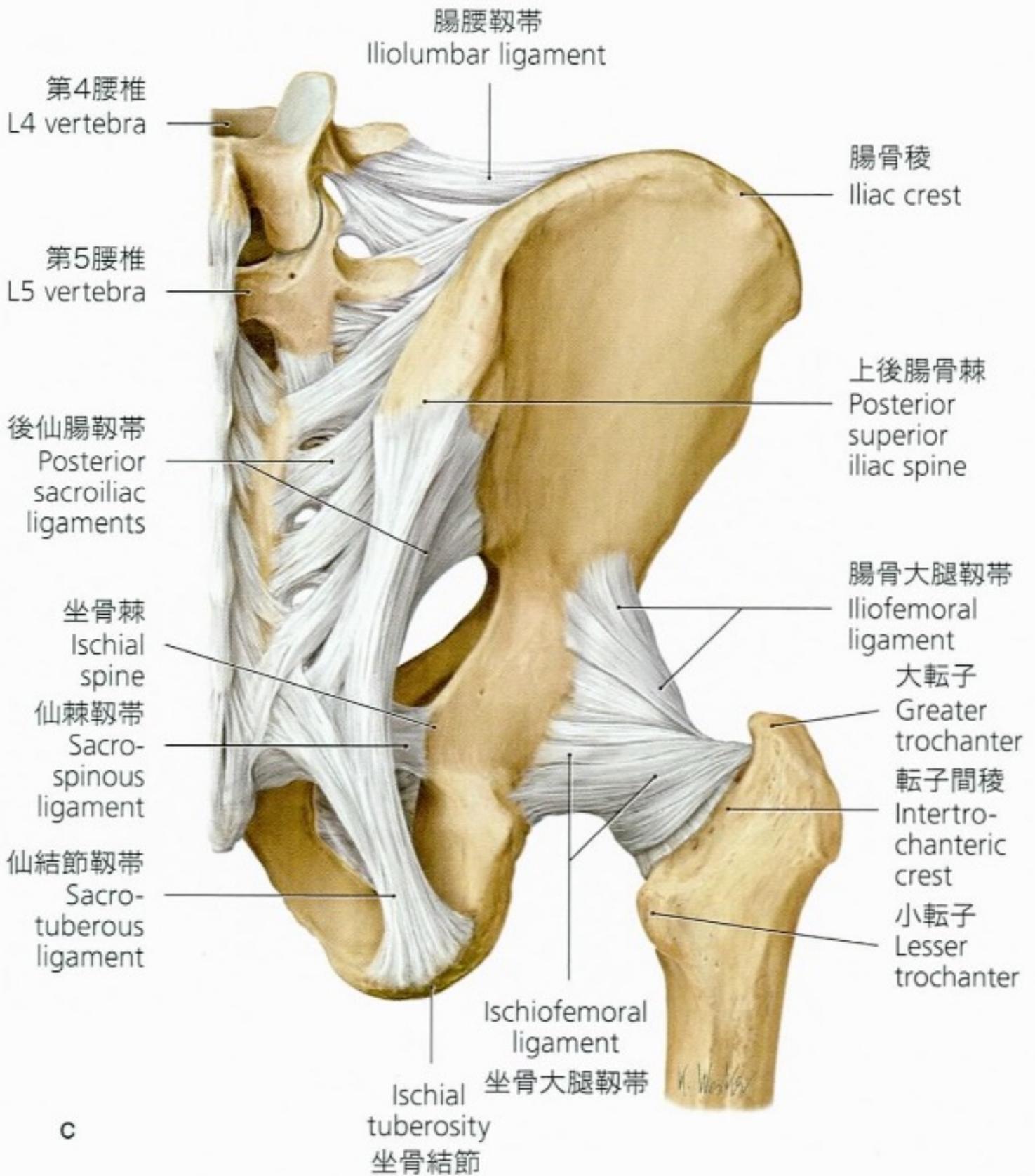
基礎解剖：骨格



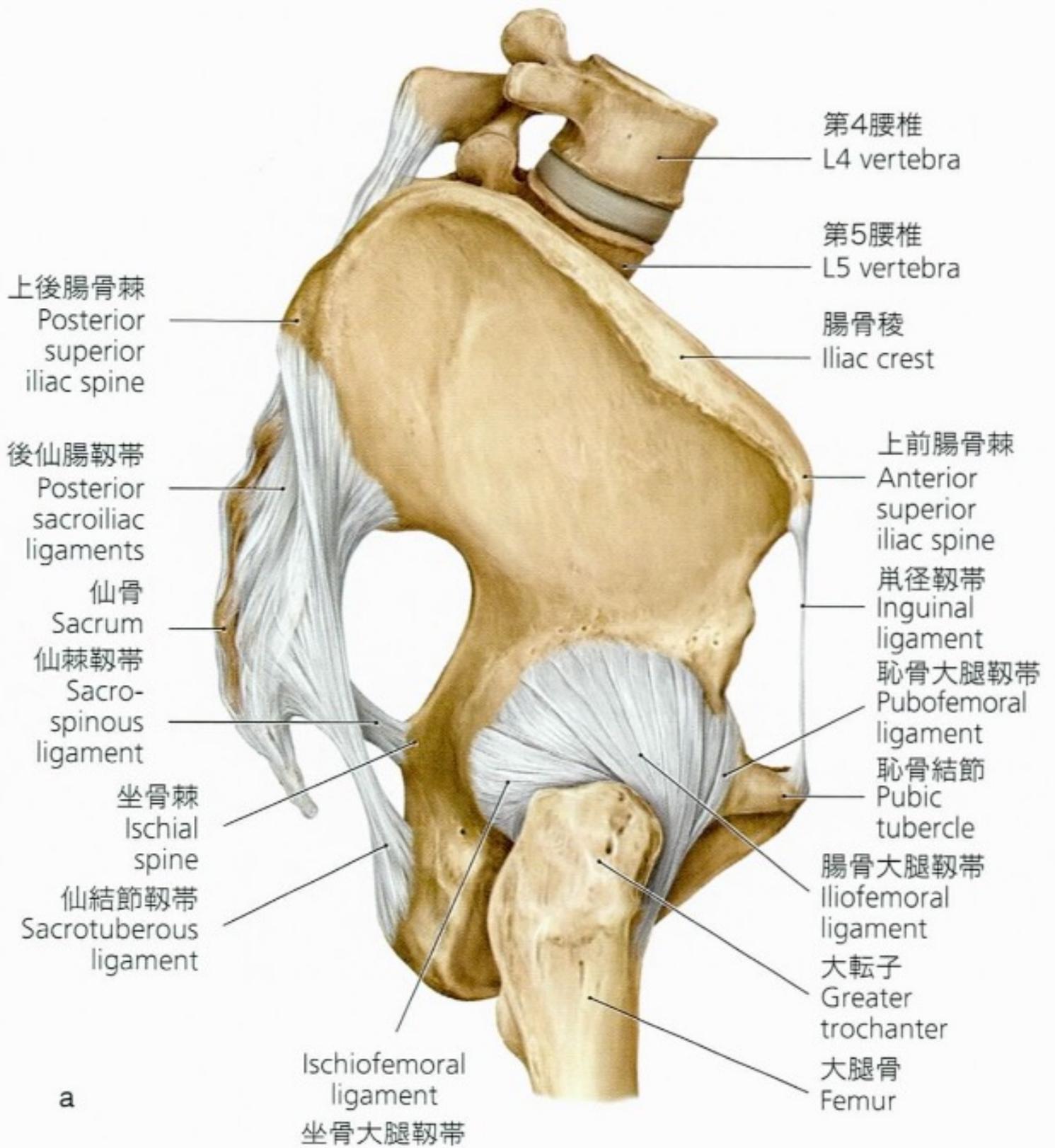
基礎解剖：骨格



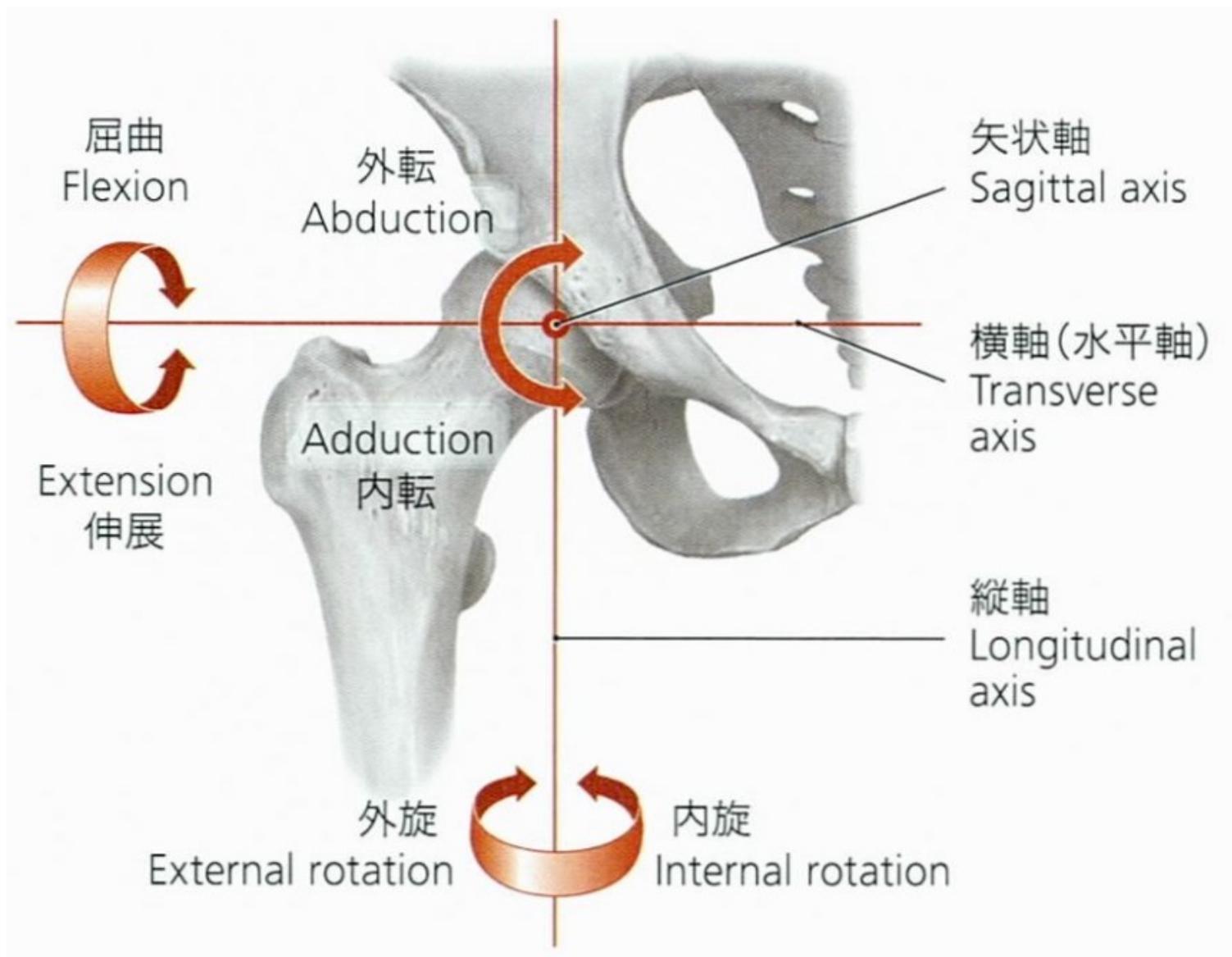
基礎解剖：骨格



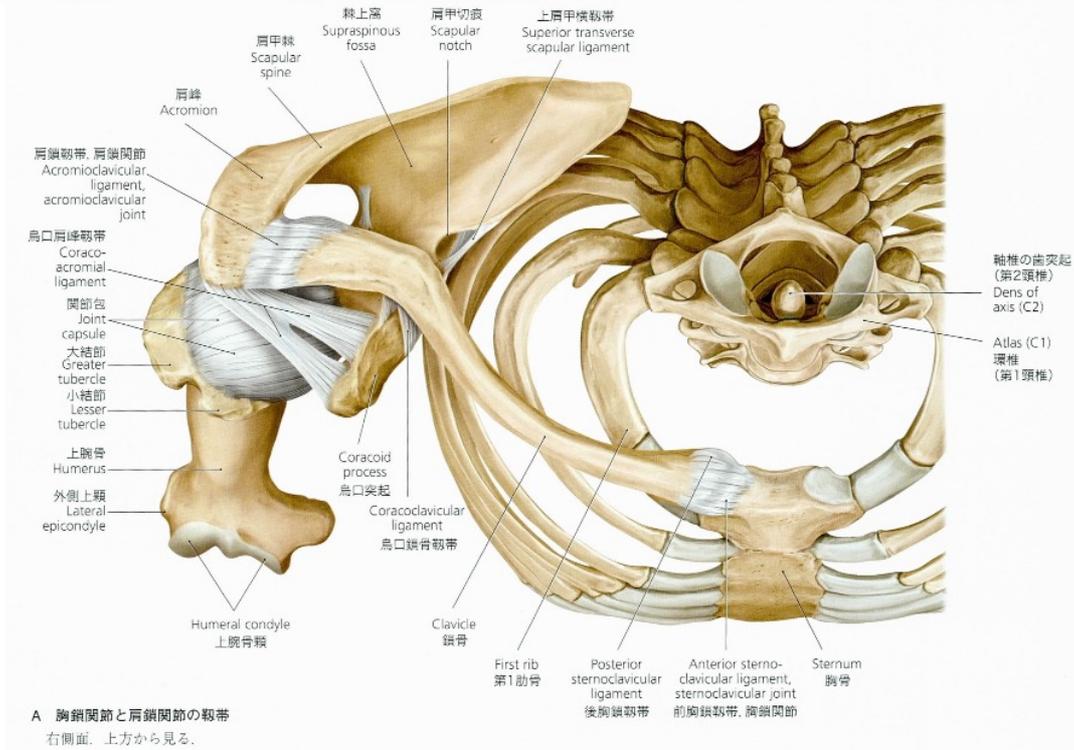
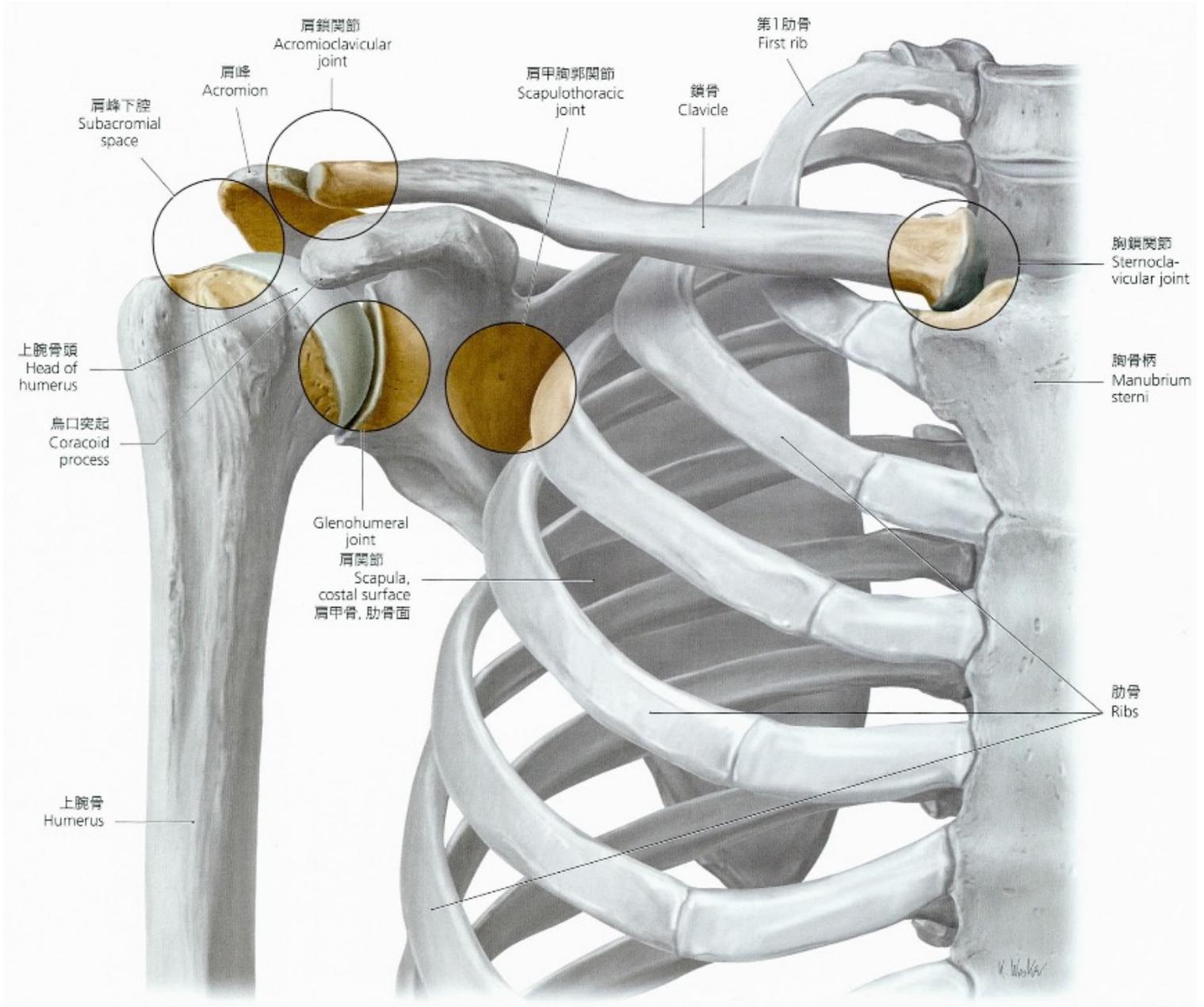
基礎解剖：骨格



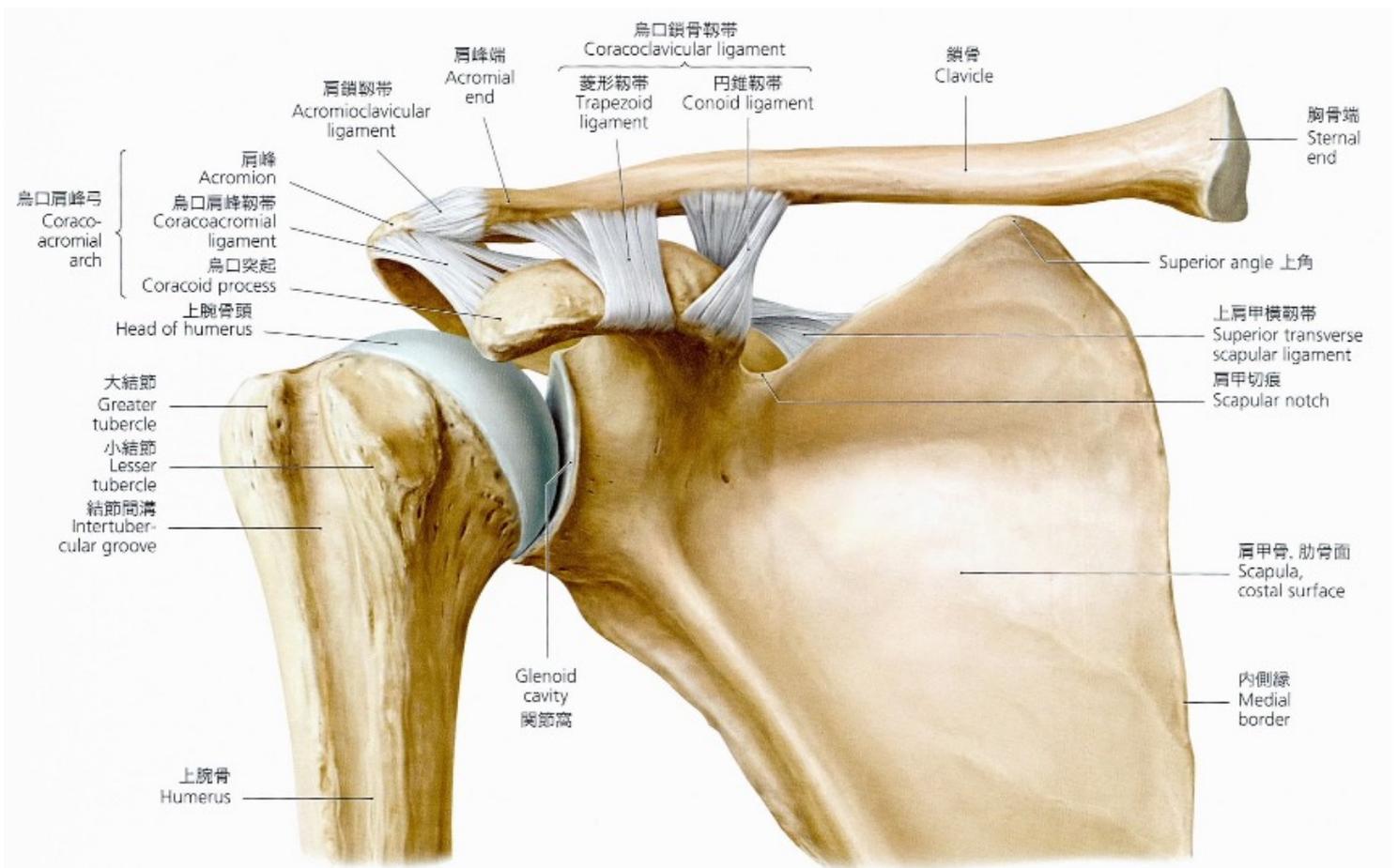
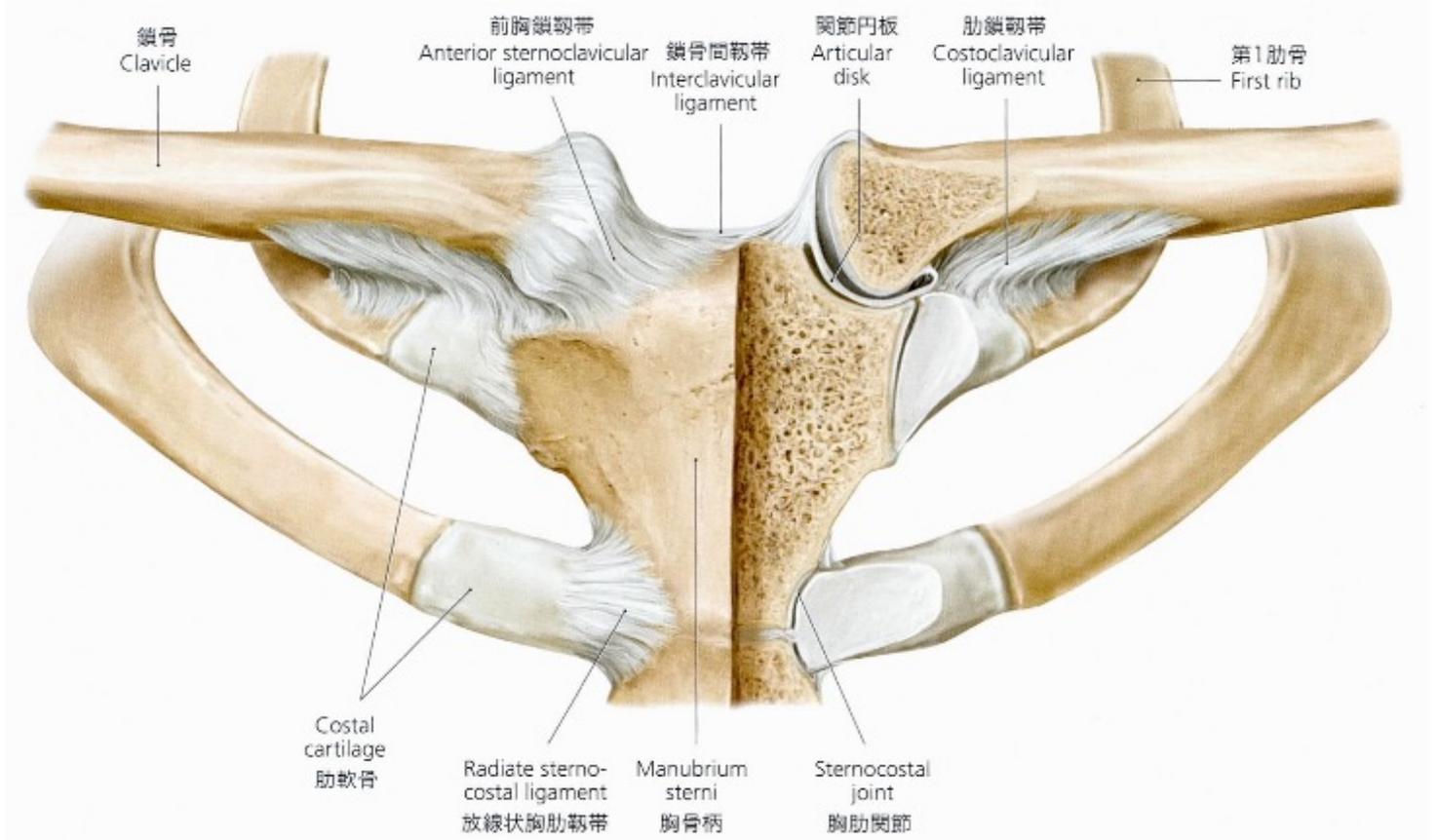
基礎解剖：骨格



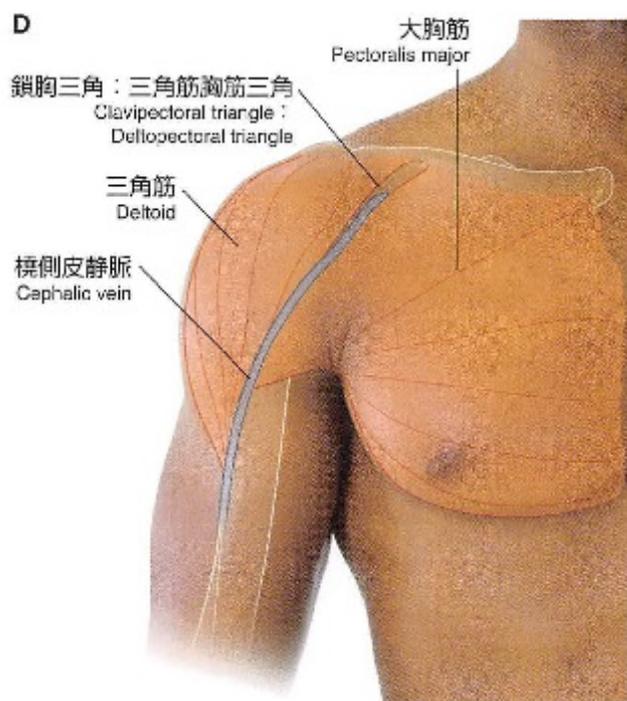
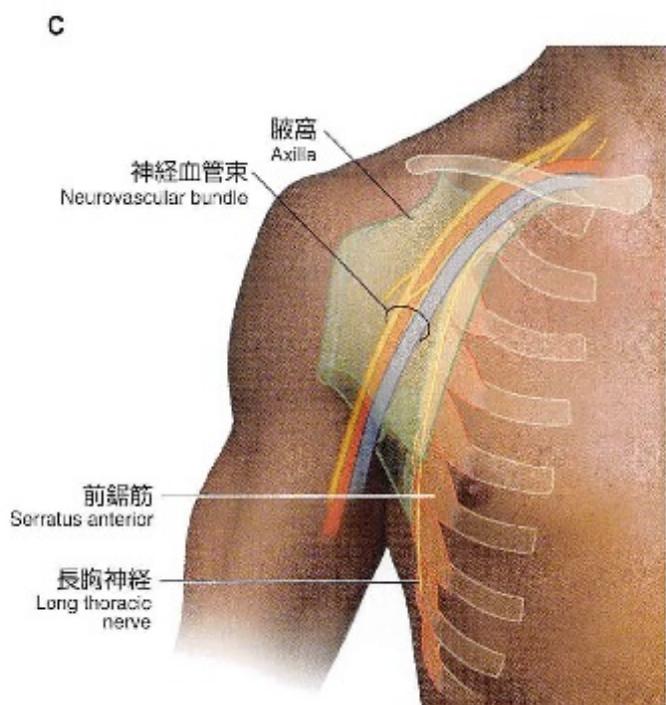
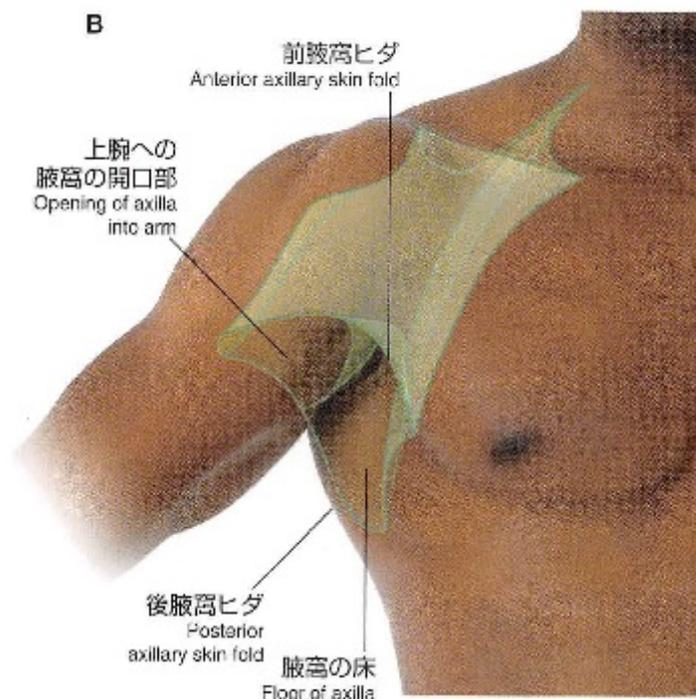
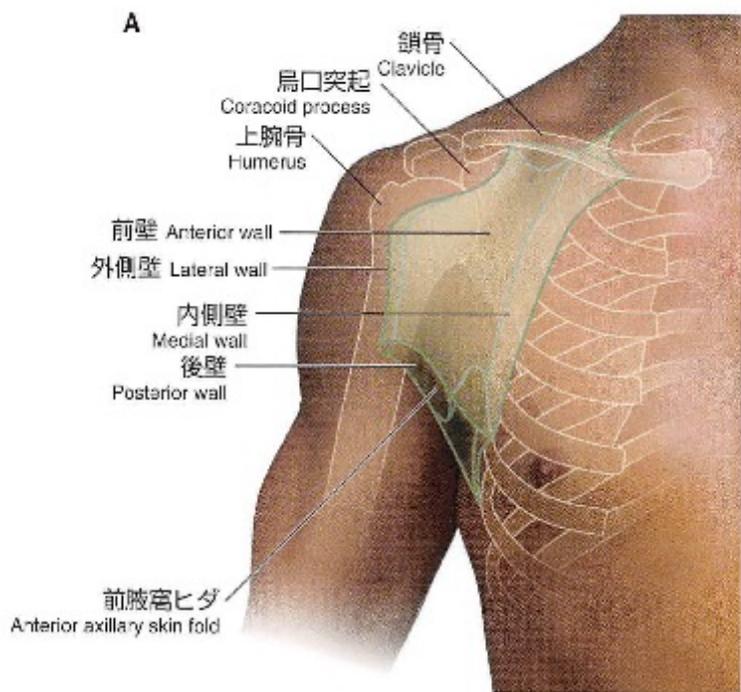
基礎解剖：骨格



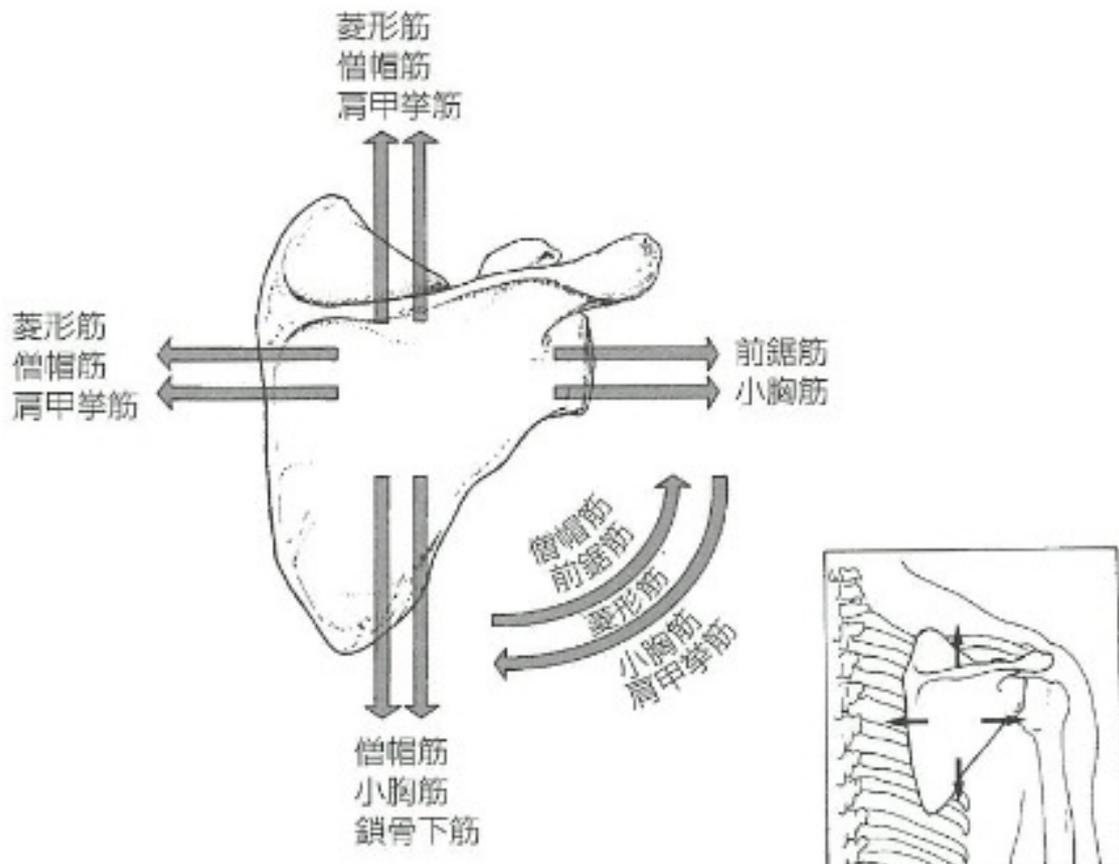
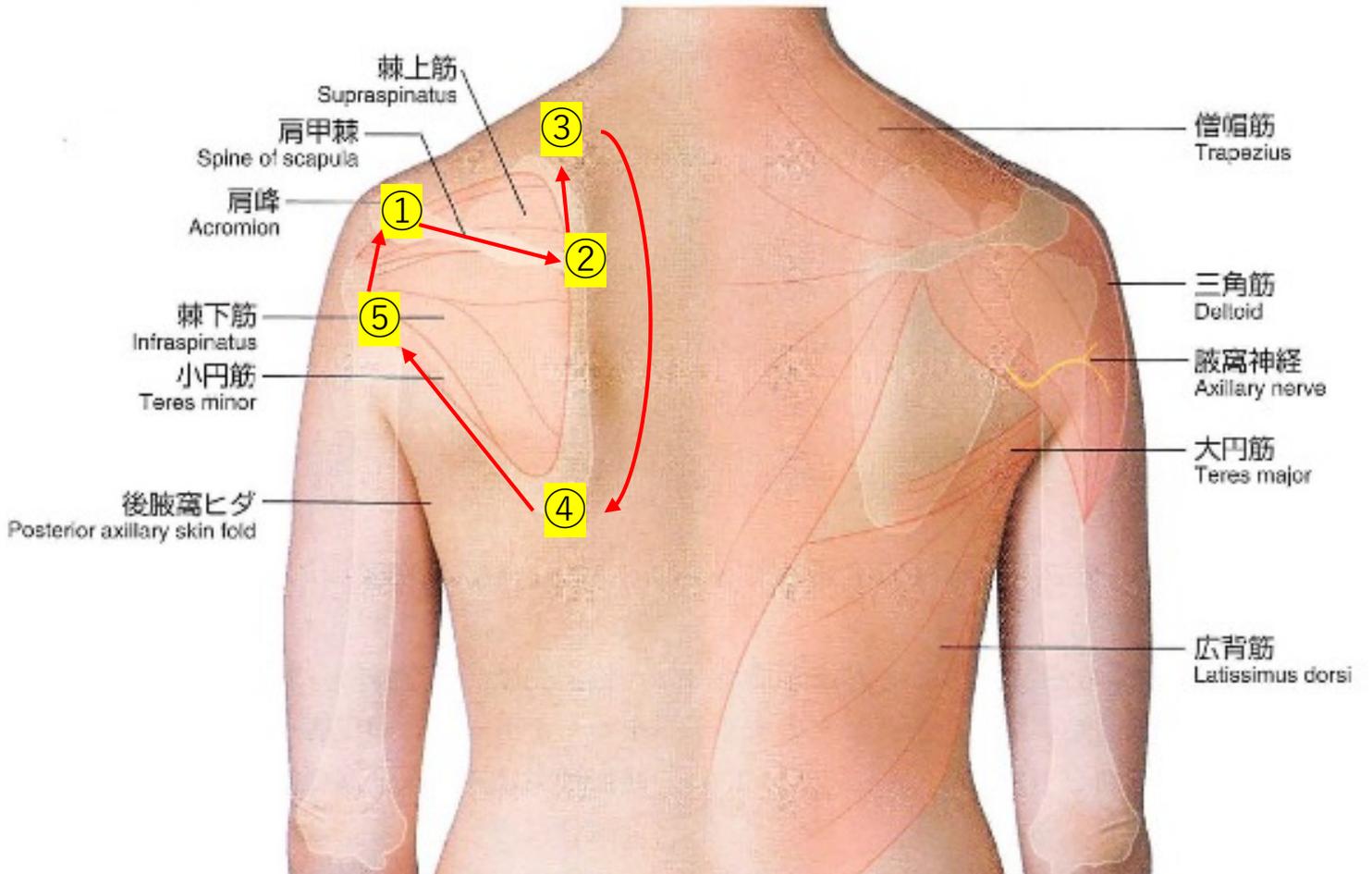
基礎解剖：骨格



体表解剖学

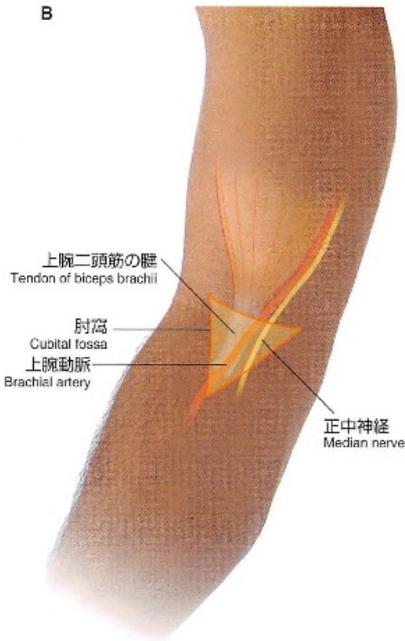
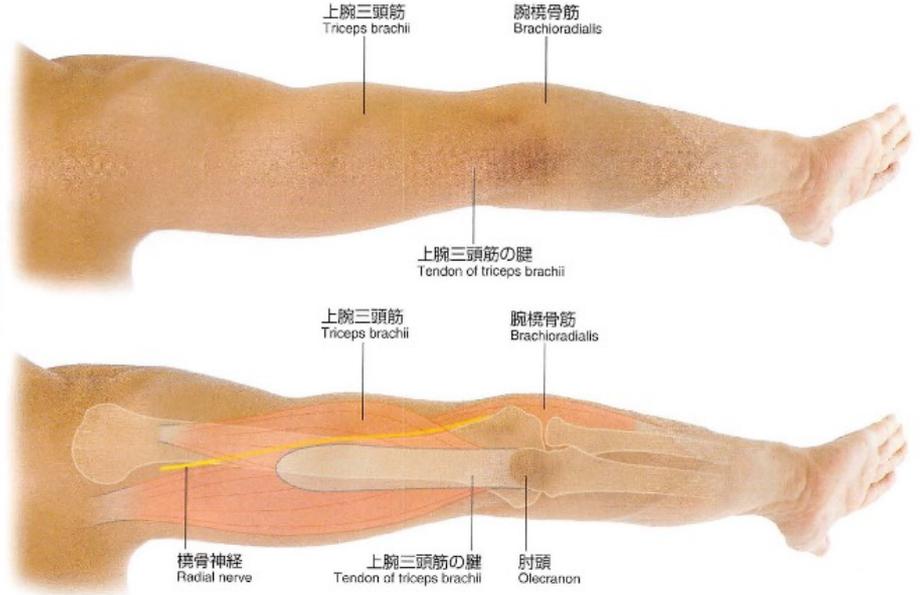
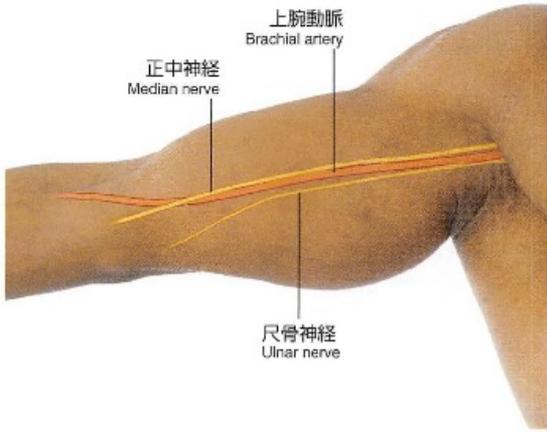


体表解剖学

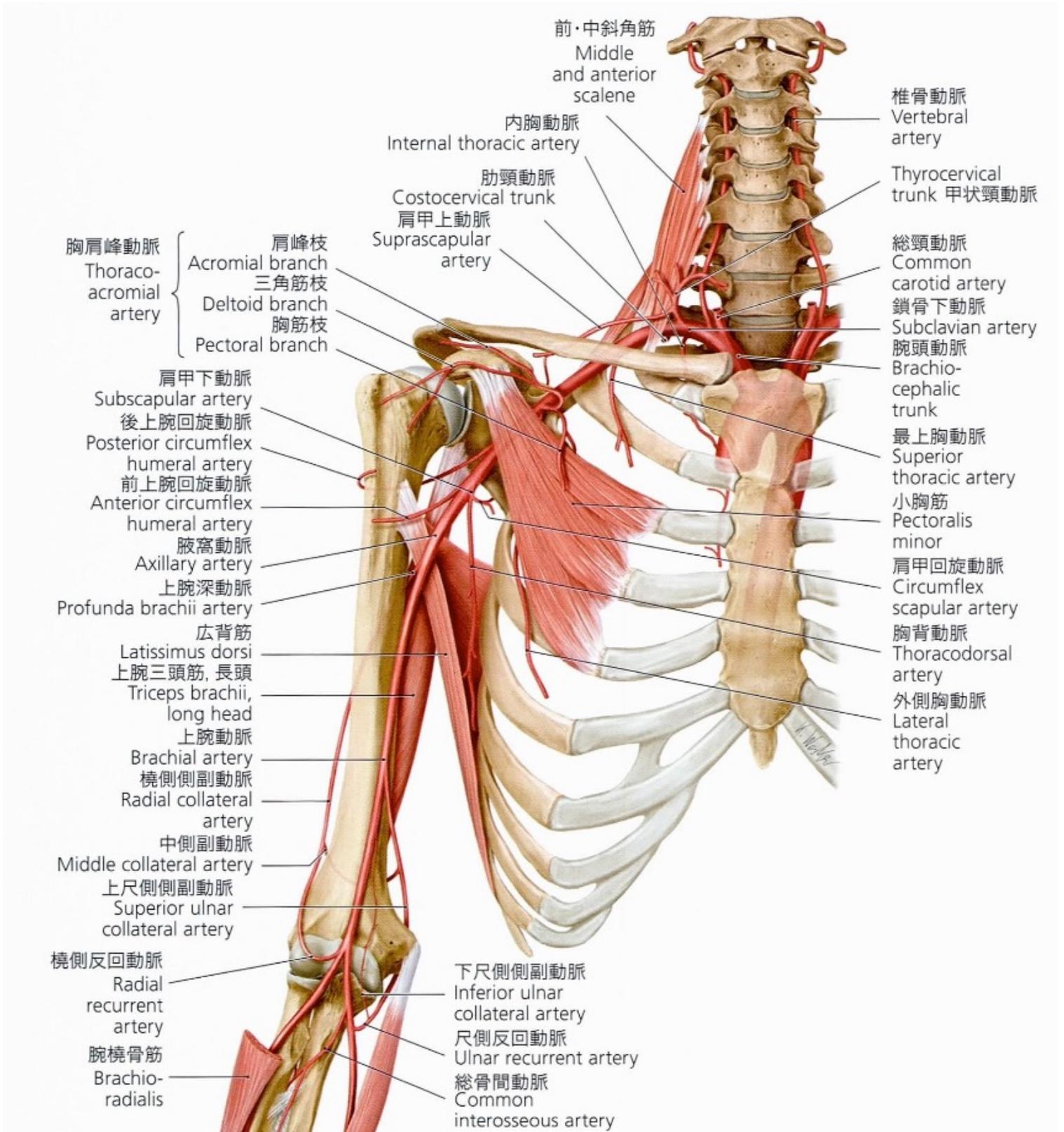


ランドマークの探りわけ

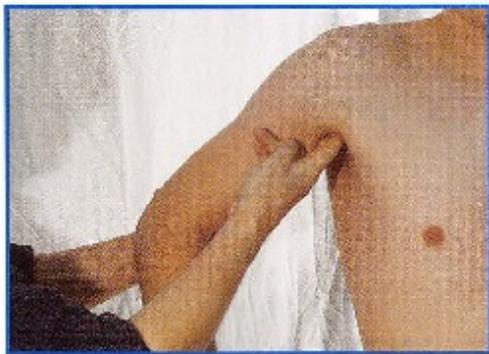
体表解剖学



基礎解剖：脈管



基礎解剖：脈管



腋窩動脈
Axillary pulse



上腕中央部の上腕動脈
Brachial pulse in midarm



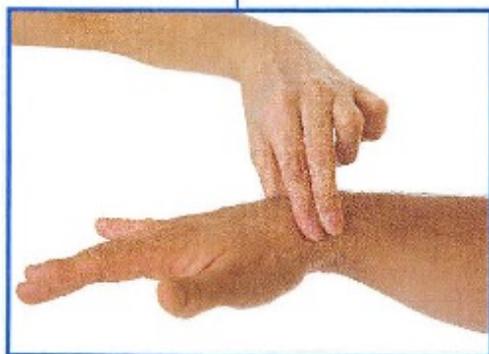
前腕遠位部の橈骨動脈
Radial pulse in distal forearm



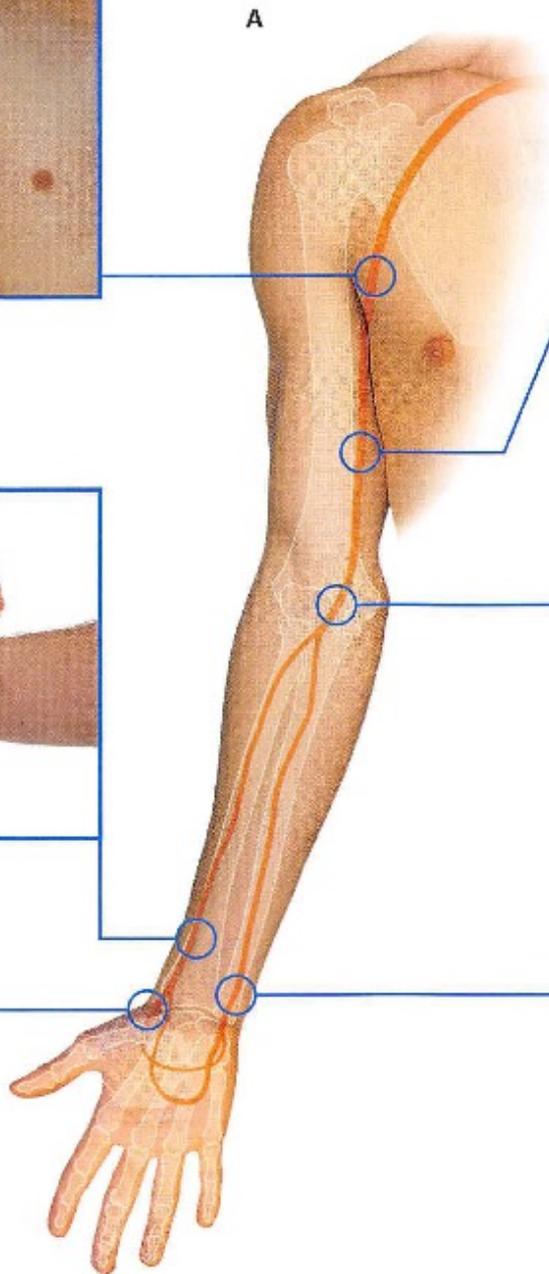
肘窩の上腕動脈
Brachial pulse in the cubital fossa



前腕遠位部の尺骨動脈
Ulnar pulse in distal forearm

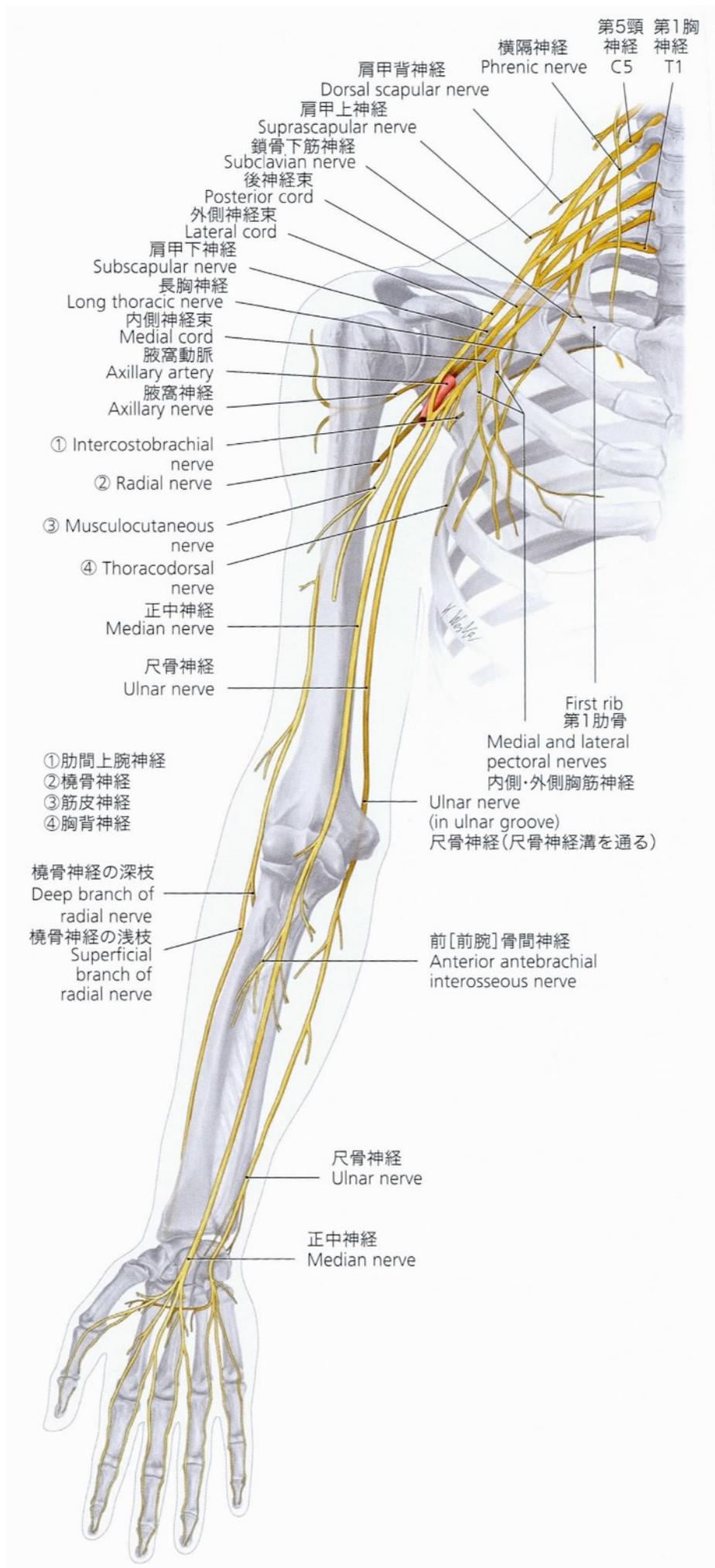


解剖学的嗅ぎタバコ入れの橈骨動脈
Radial pulse in the anatomical snuffbox

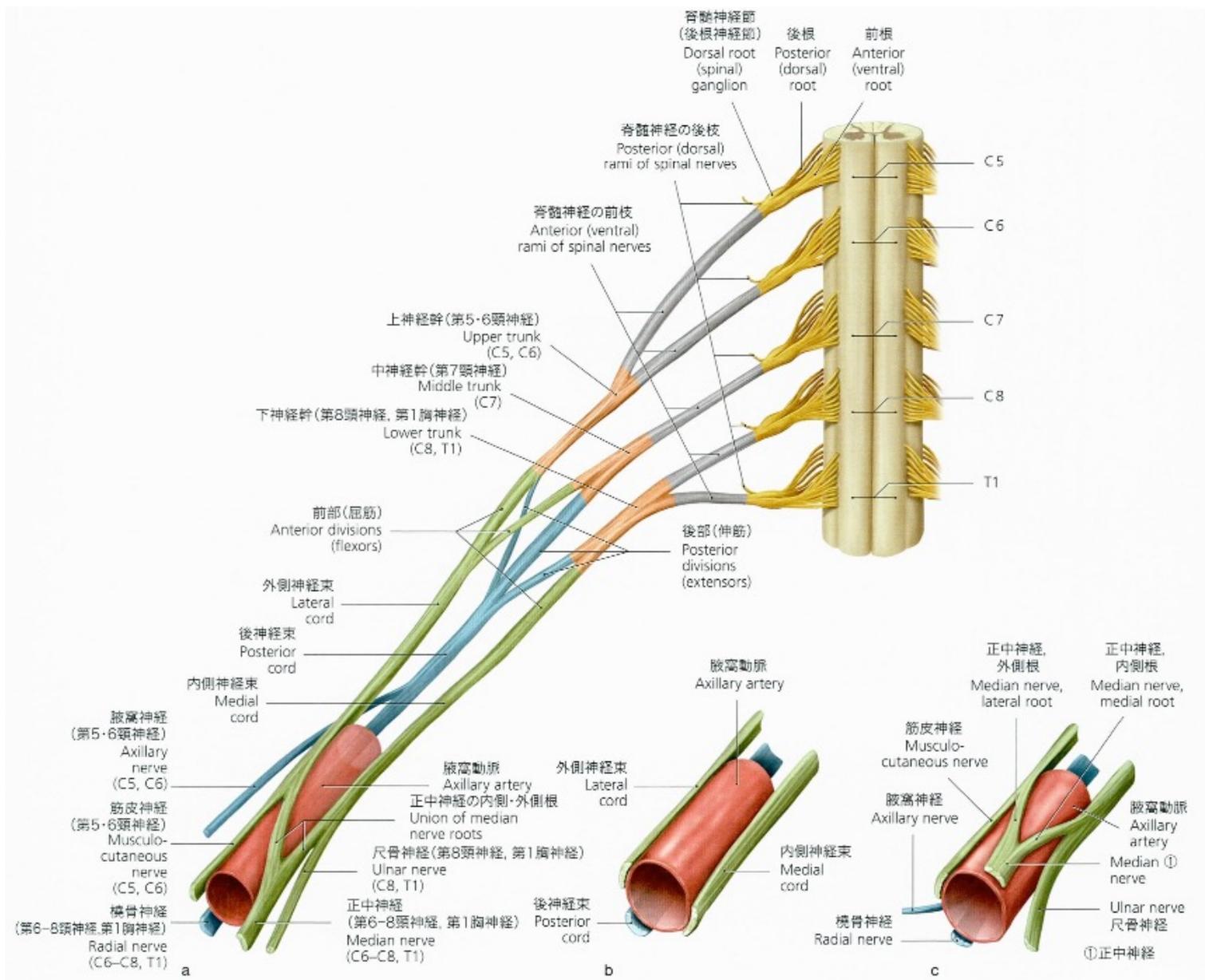


基礎解剖：神経

| 神経 | 支配する筋 |
|-----------|--|
| 副神経 | 僧帽筋 胸鎖乳突筋 |
| 頸神経ワナ | 肩甲骨骨筋 |
| 肩甲骨背神経 | 肩甲骨筋 大菱形筋 小菱形筋 |
| 肩甲骨上神経 | 棘上筋 棘下筋 |
| 長胸神経 | 前鋸筋 |
| 鎖骨下筋神経 | 鎖骨下筋 |
| 肩甲骨下神経 | 肩甲骨下筋 大円筋 |
| 胸背神経 | 広背筋 |
| 内側・外側胸筋神経 | 大胸筋 小胸筋 |
| 筋皮神経 | 烏口腕筋 上腕二頭筋 上腕筋 |
| 腋窩神経 | 三角筋 小円筋 |
| 橈骨神経 | 上腕三頭筋 肘筋 回外筋 腕橈骨筋 長橈側手根伸筋 短橈側手根伸筋 [総]指伸筋 小指伸筋 尺側手根伸筋 長母指伸筋 短母指伸筋 示指伸筋 長母指外転筋 |
| 正中神経 | 円回内筋 方形回内筋 長掌筋 橈側手根屈筋 長母指屈筋 深指屈筋(1/2) 浅指屈筋 短母指外転筋 母指対立筋 短母指屈筋(浅頭) 第1・2虫様筋 |
| 尺骨神経 | 尺側手根屈筋 深指屈筋(1/2) 短掌筋 短小指屈筋 小指外転筋 小指対立筋 母指内転筋 短母指屈筋(深頭) 掌側・背側骨間筋 第3・4虫様筋 |



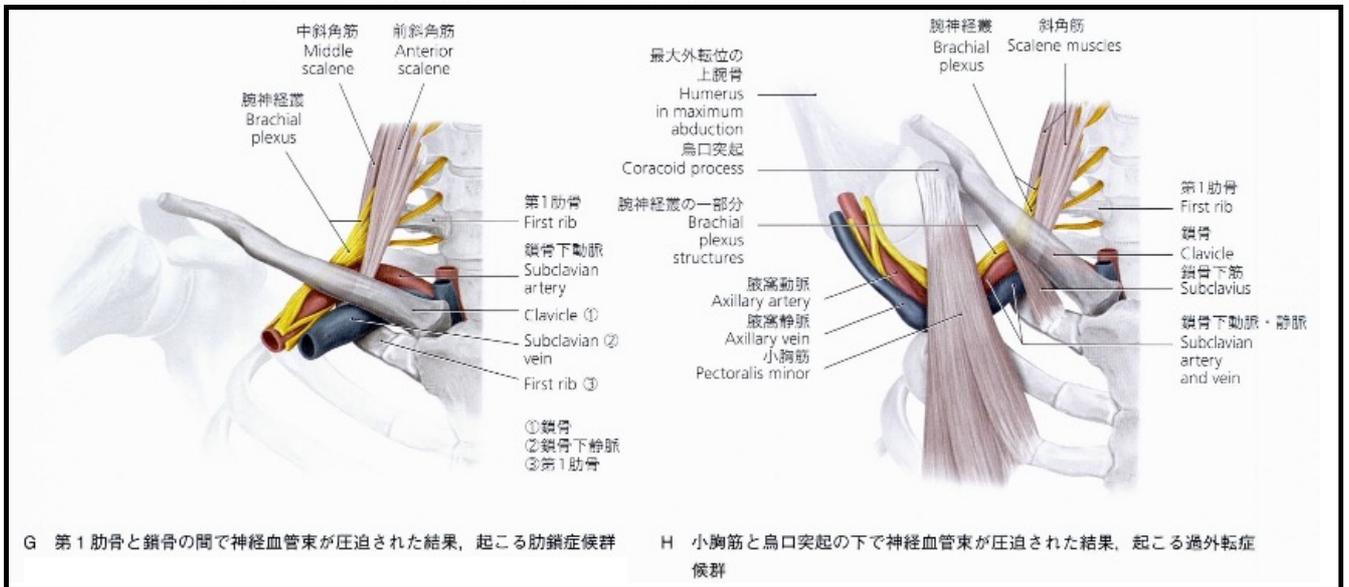
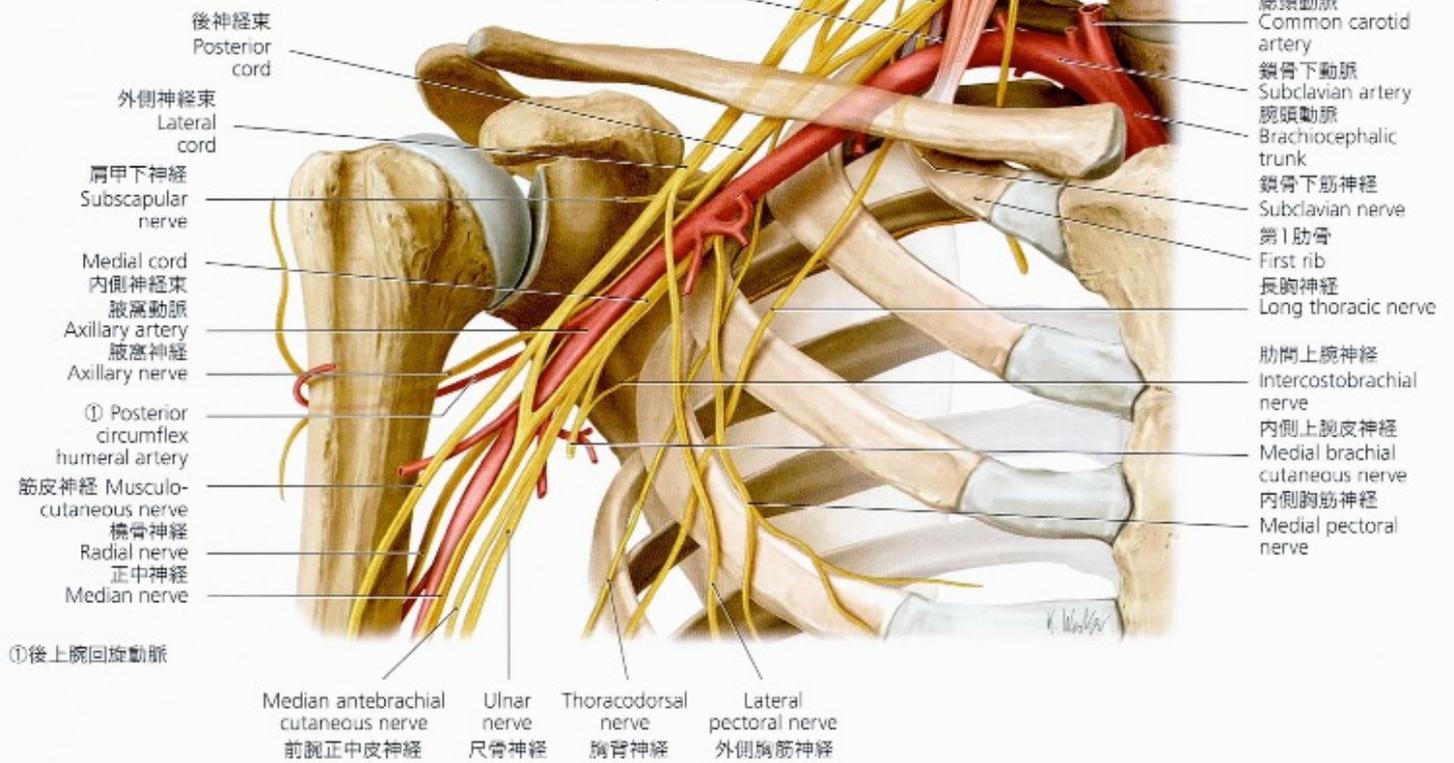
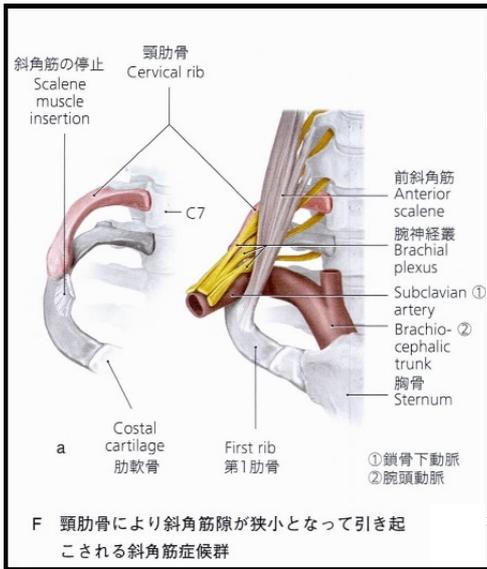
基礎解剖：脈管＋神経



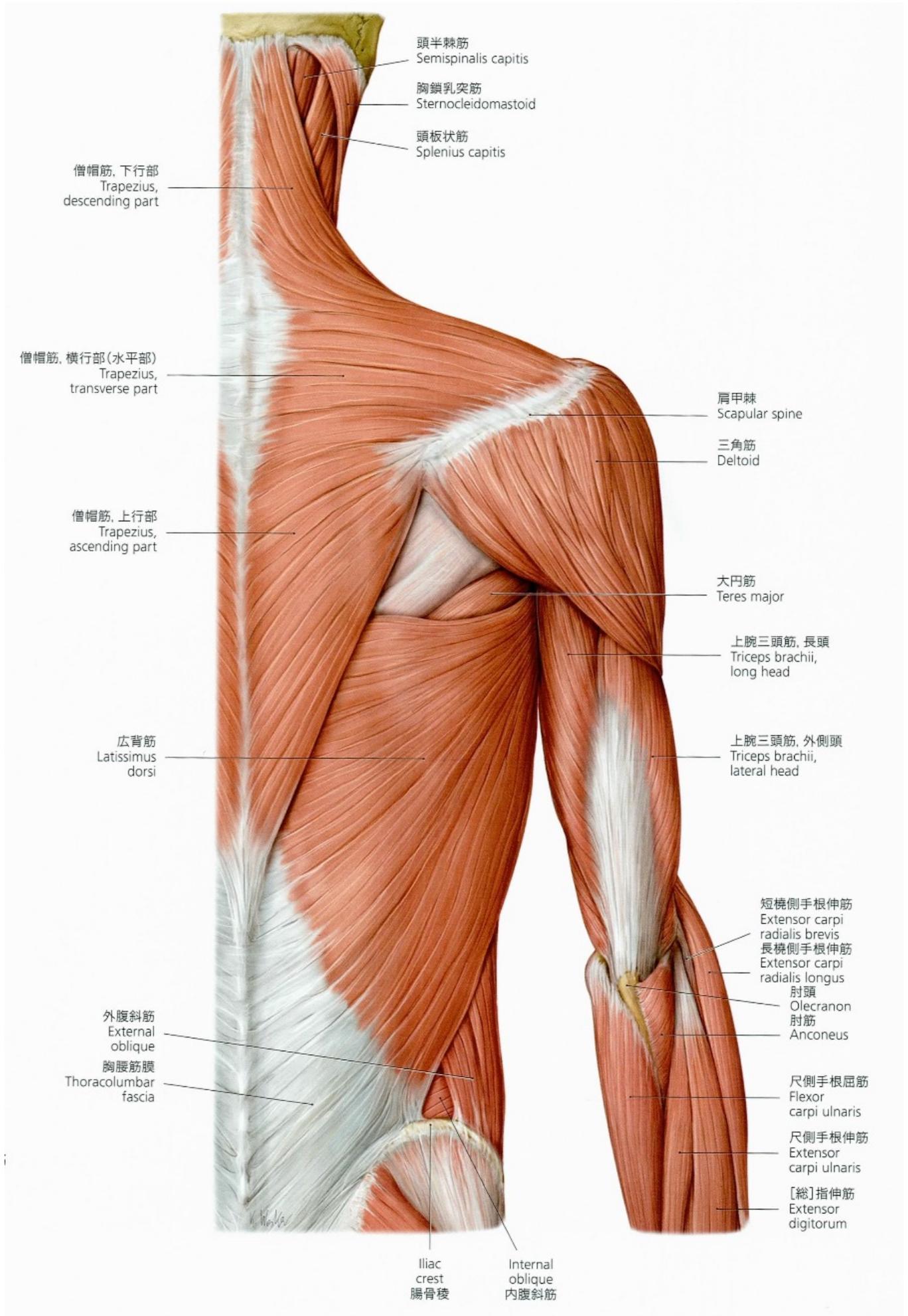
構成要素

| 構成要素 | 数 | 位置 |
|----------------------------|---|--------------------|
| 1. 腕神経叢の根 (第5頸神経-第1胸神経の前枝) | 5 | 前斜角筋と中斜角筋の間 (斜角筋隙) |
| 2. 神経幹: 上, 中, 下 | 3 | 斜角筋隙の外側で鎖骨の上方 |
| 3. 3本の前枝と3本の後枝 | 6 | 鎖骨の後方 |
| 4. 外側・内側・後神経束 | 3 | 腋窩内, 小胸筋の後方 |

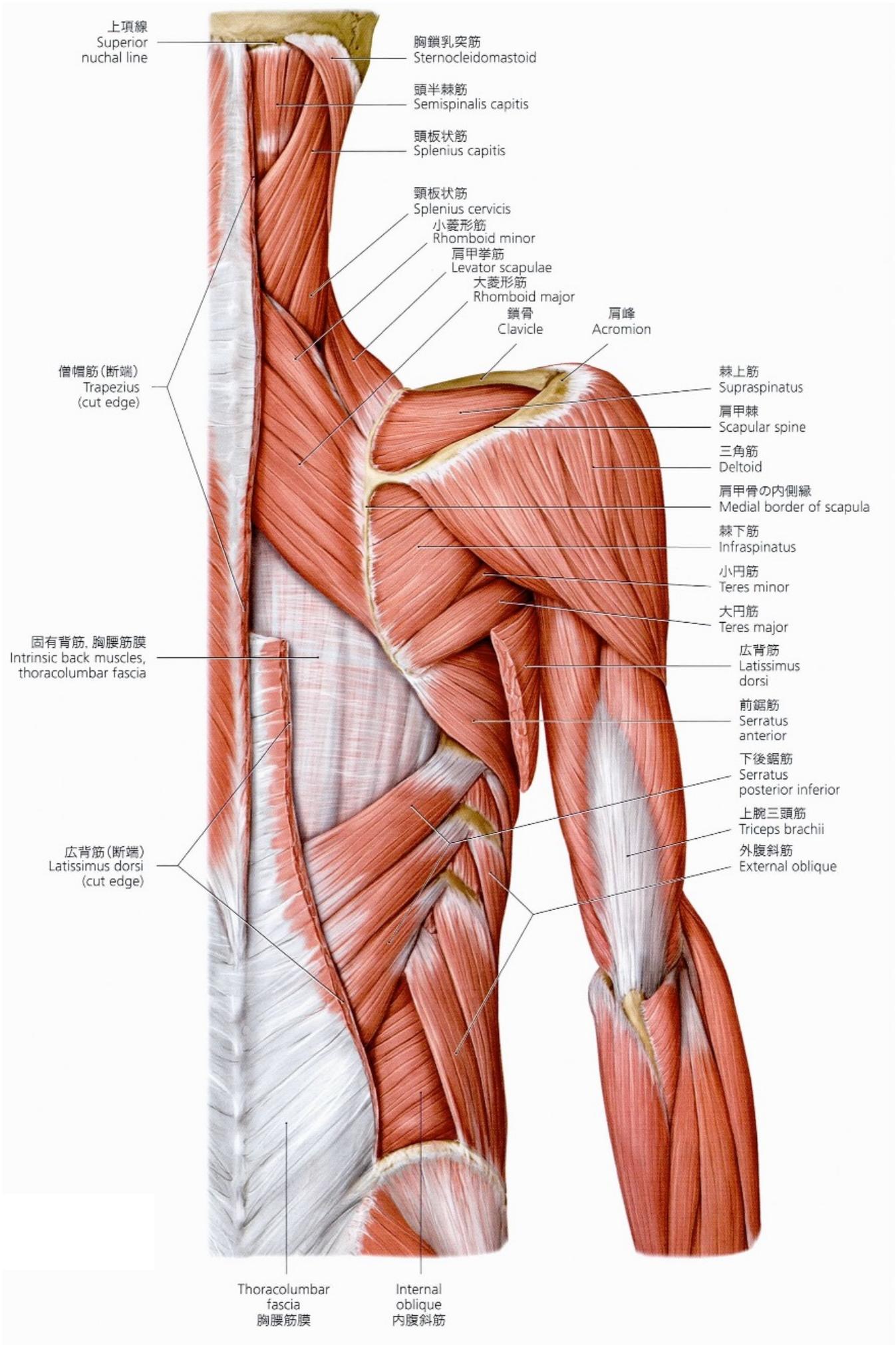
基礎解剖：脈管＋神経



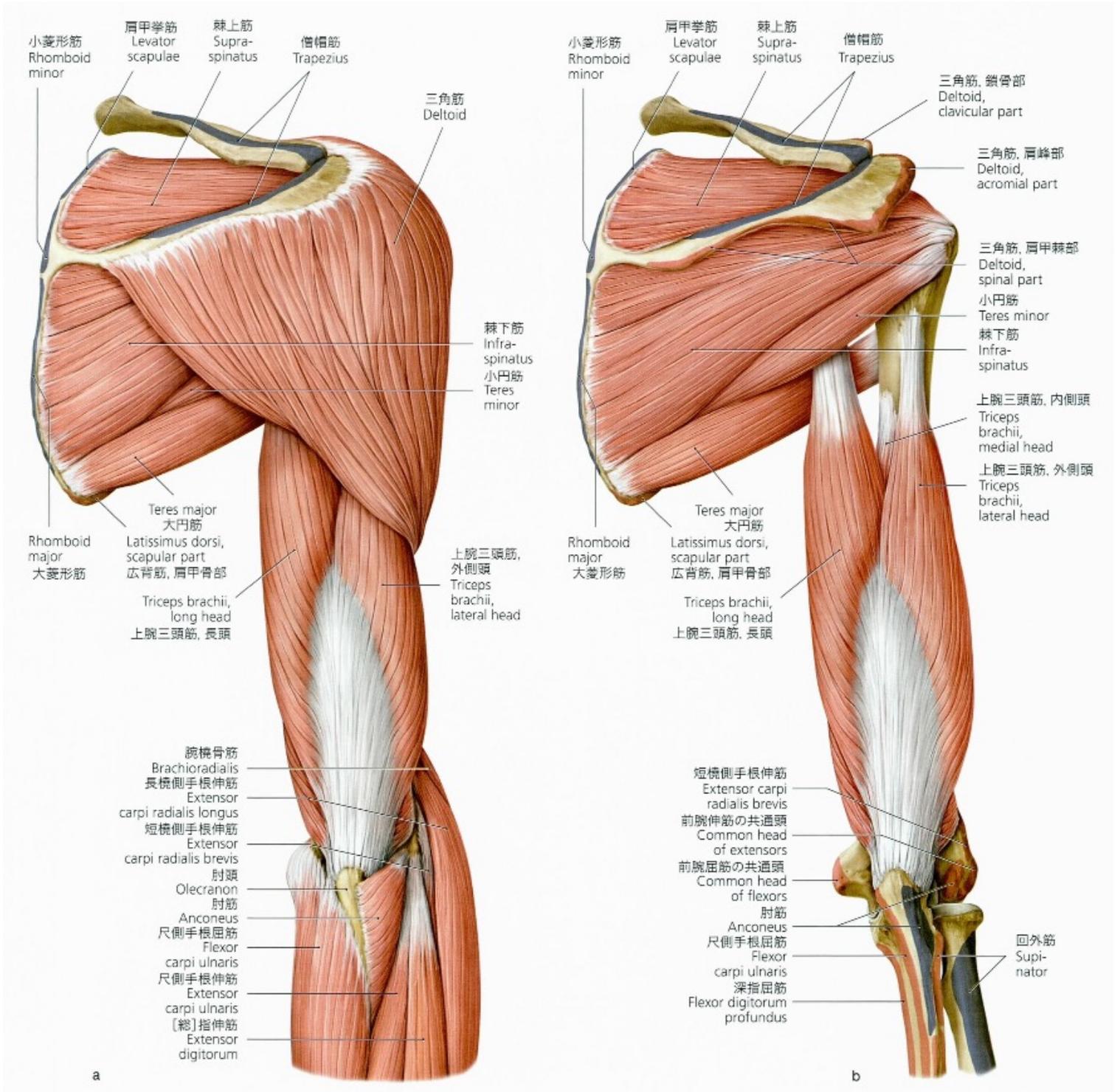
基礎解剖：肌肉



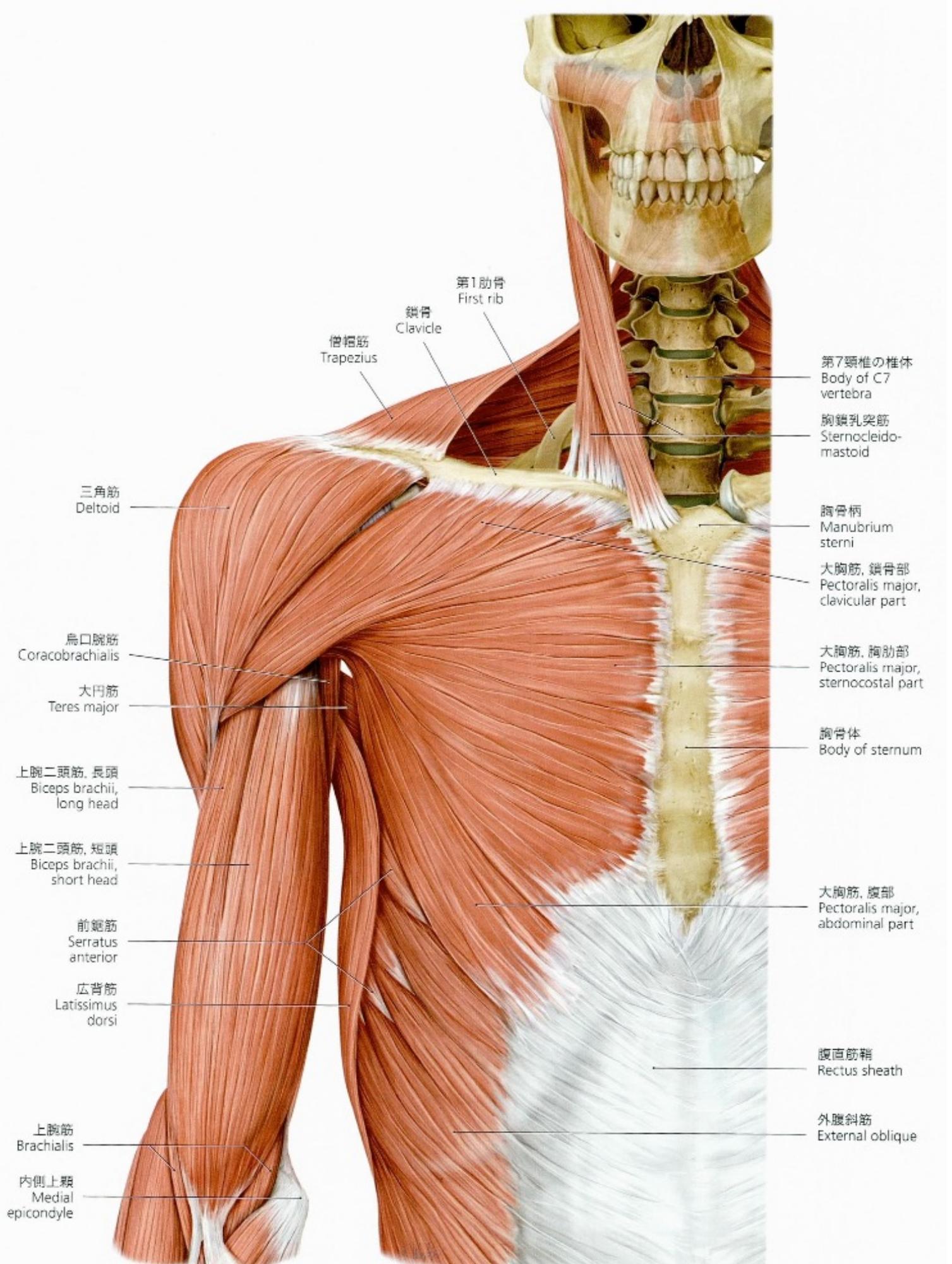
基礎解剖：筋肉



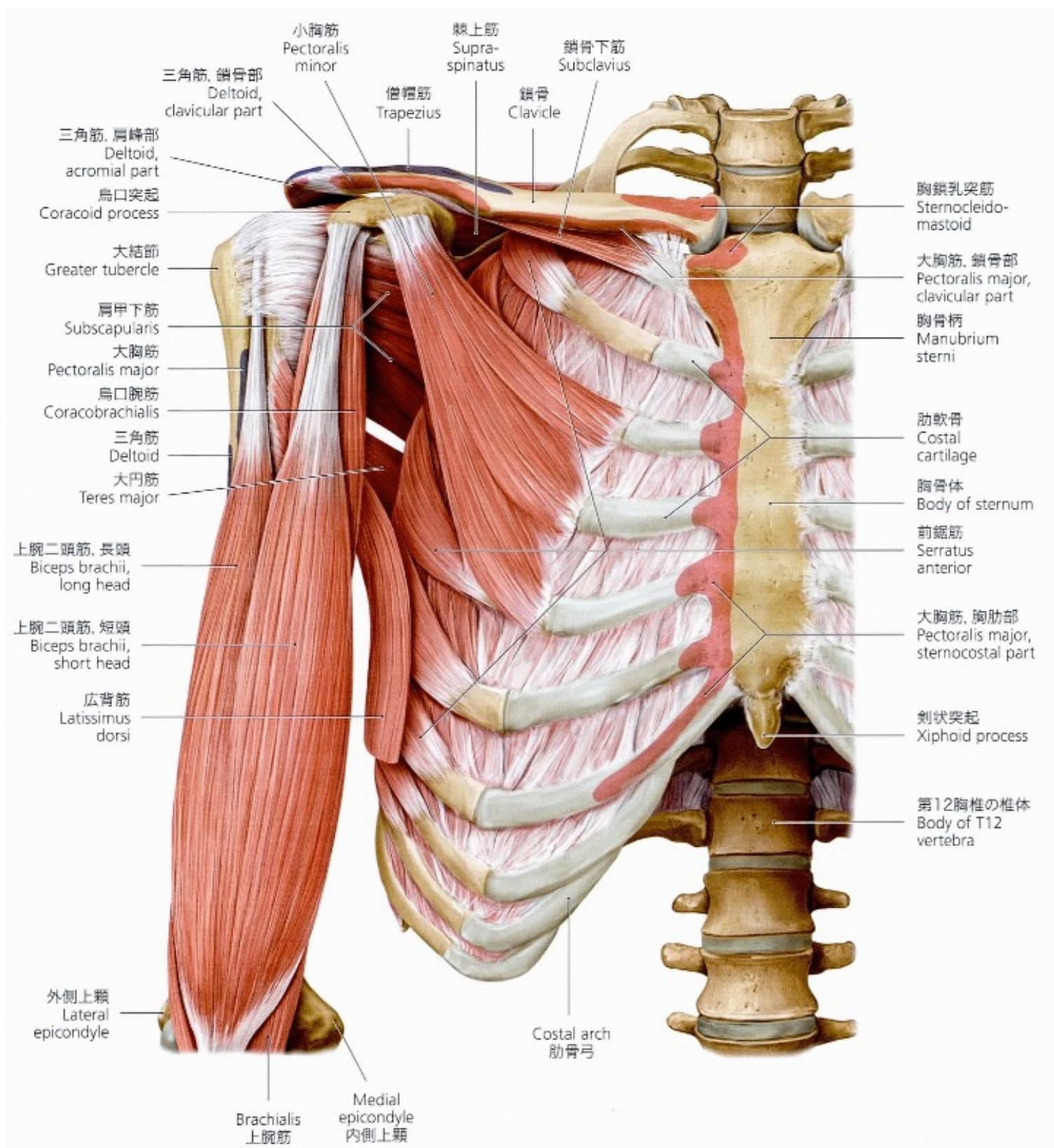
基礎解剖：筋肉



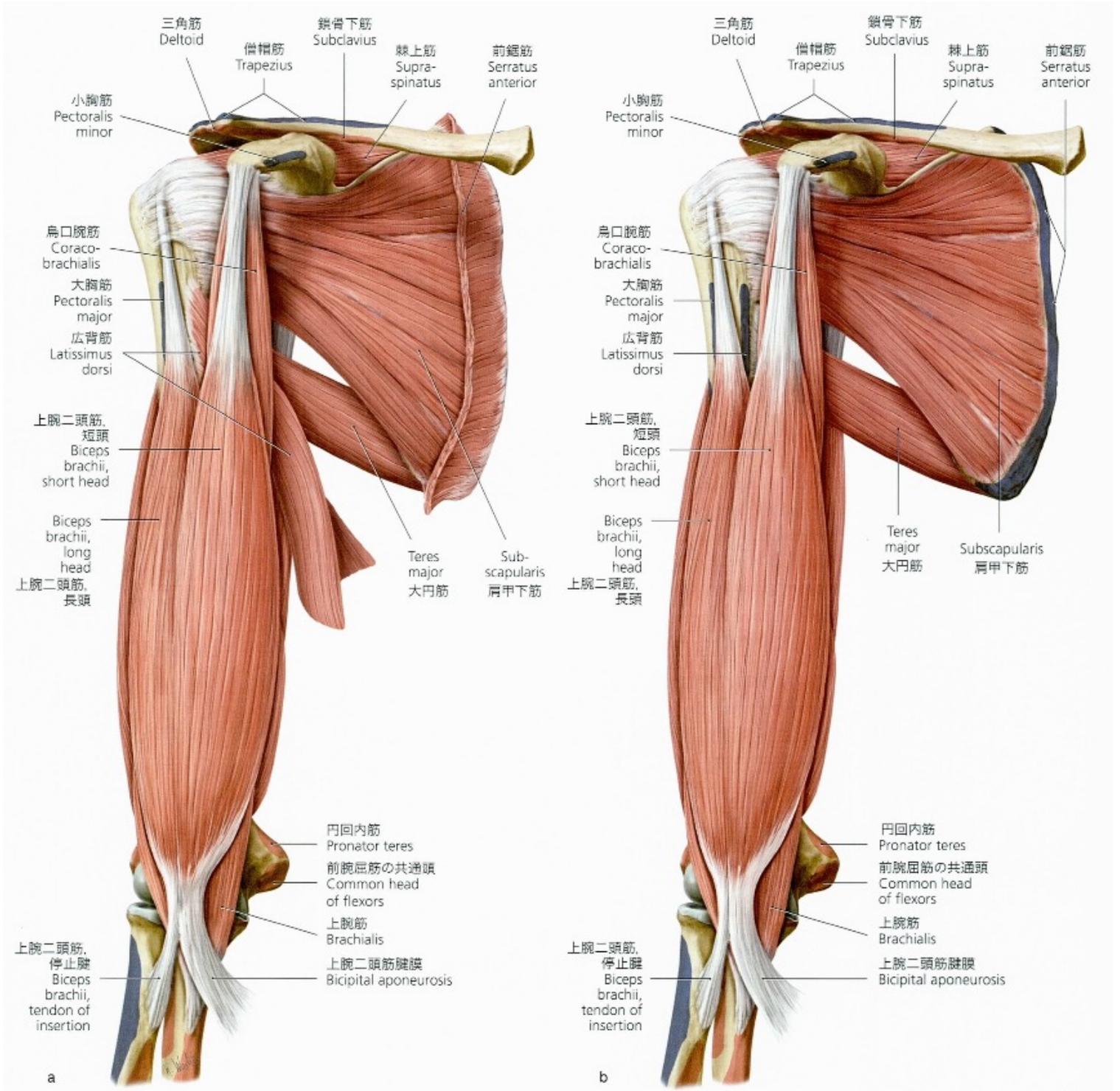
基礎解剖：筋肉



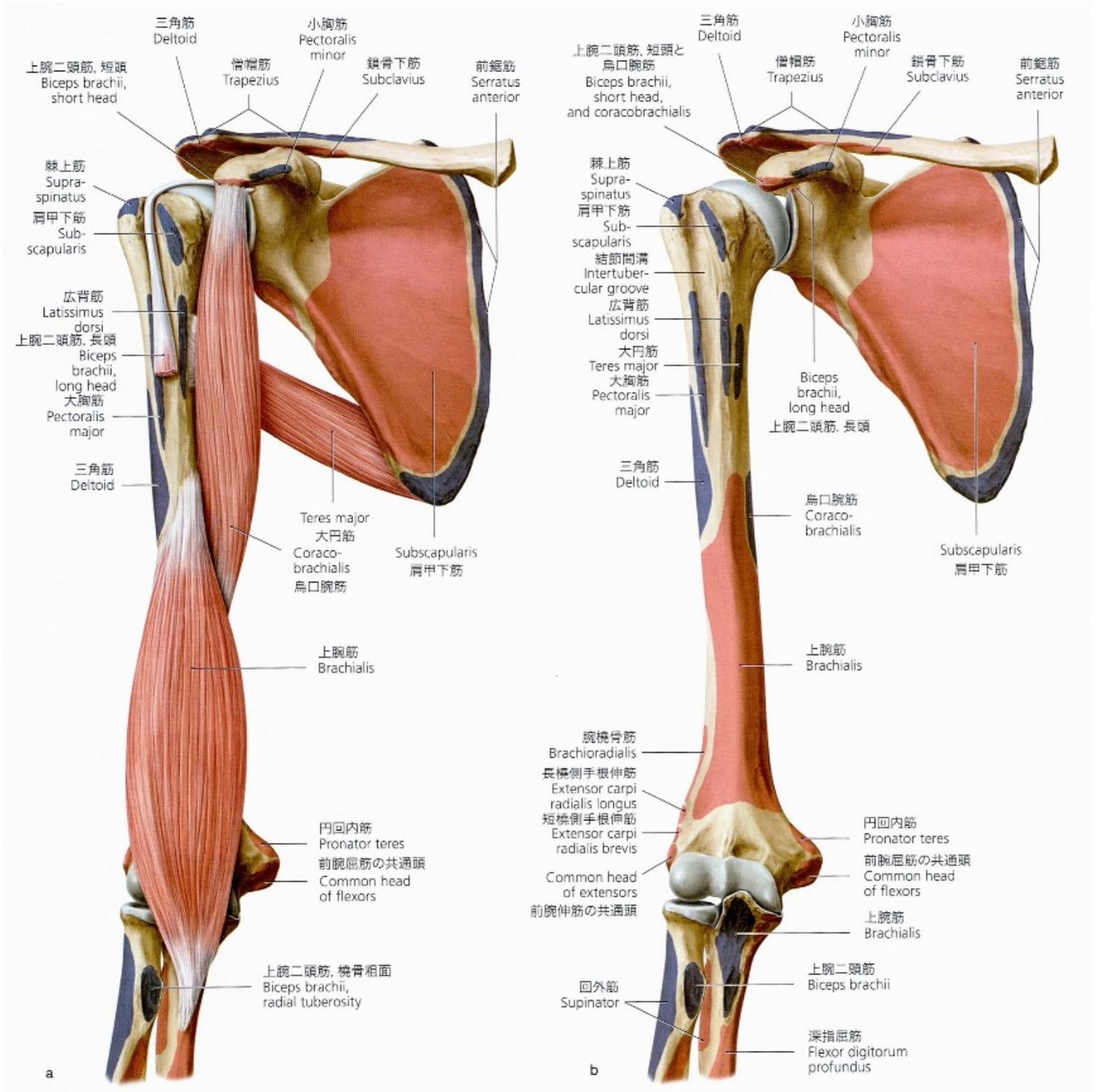
基礎解剖：筋肉



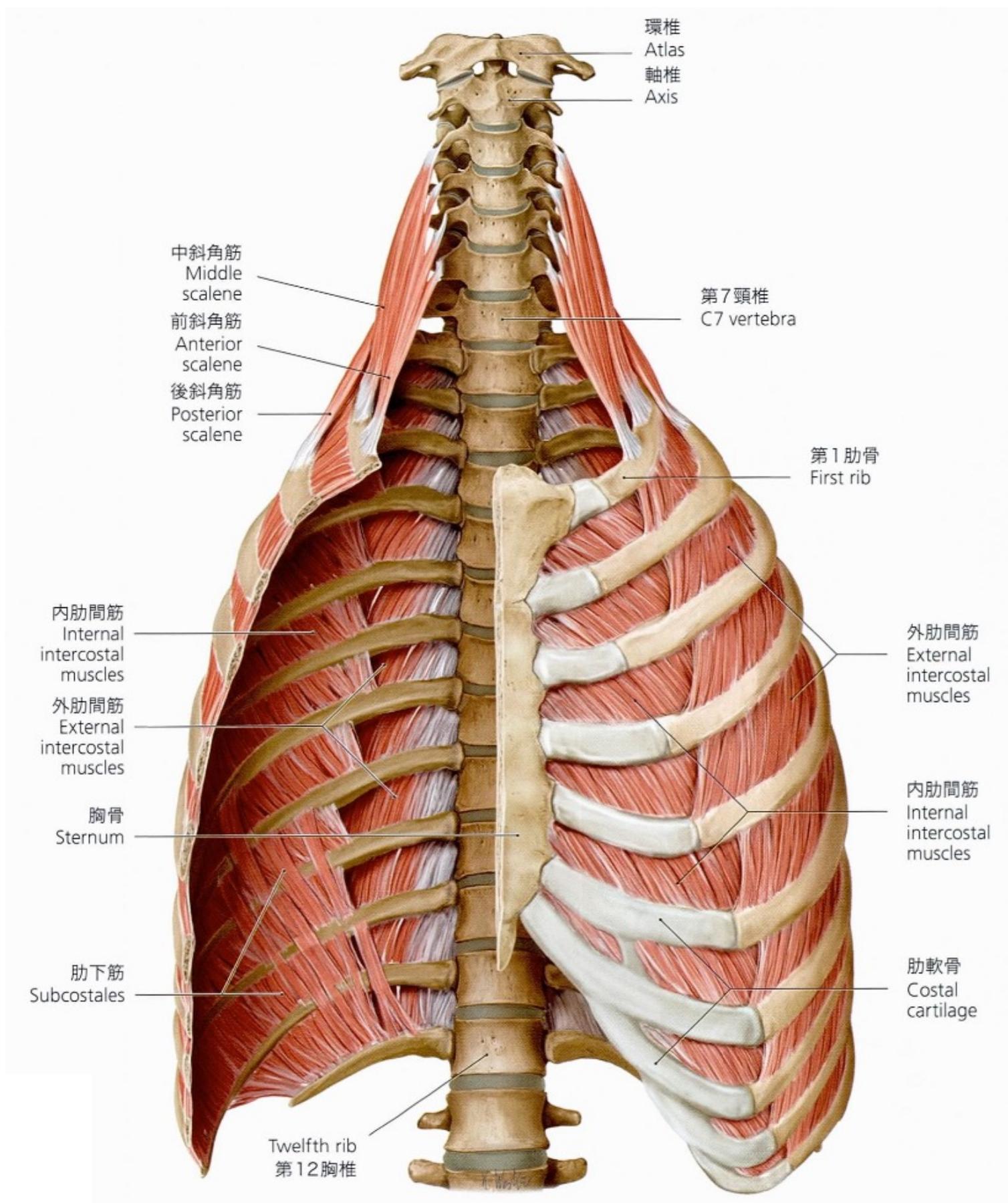
基礎解剖：筋肉



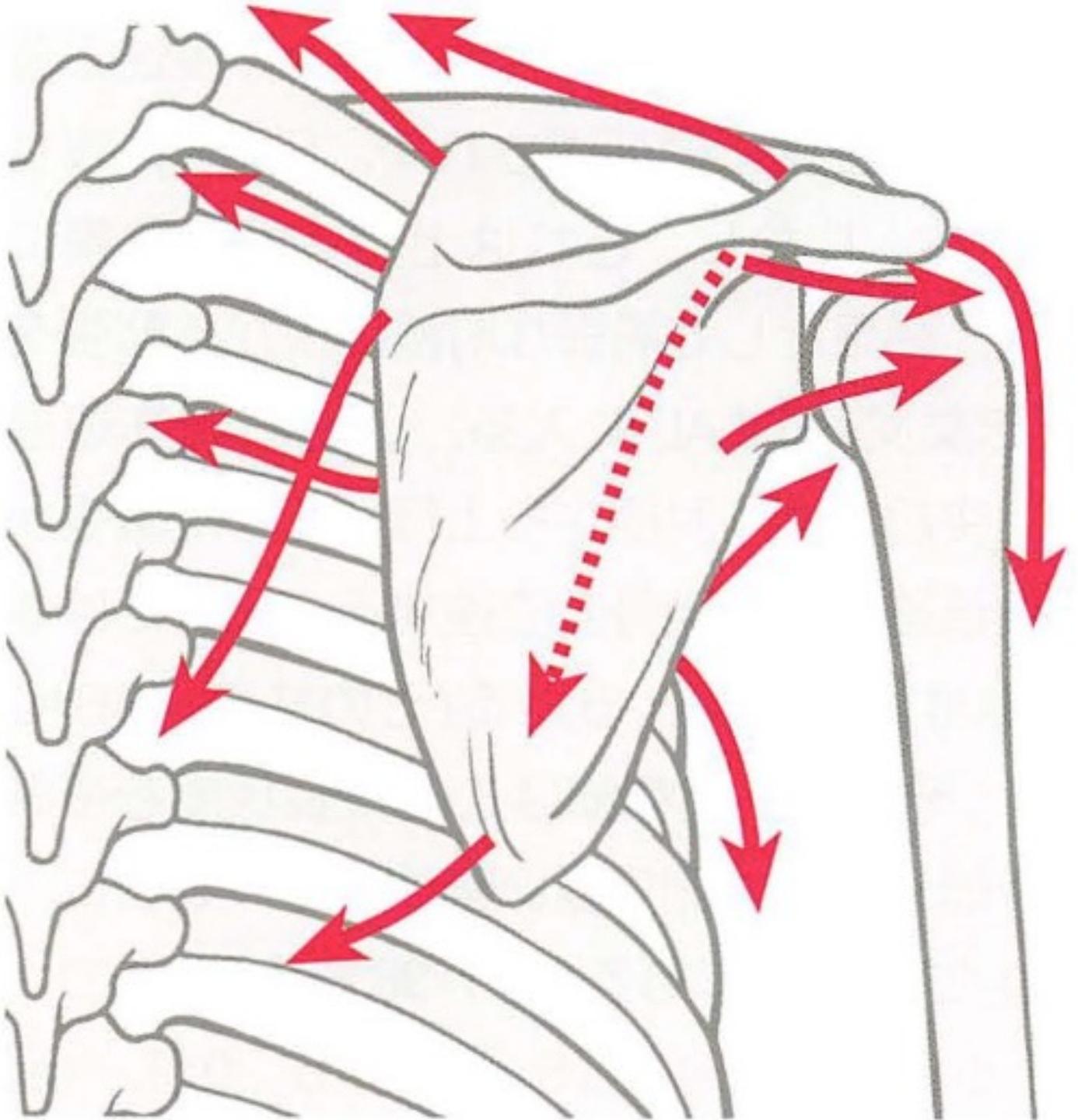
基礎解剖：筋肉



基礎解剖：呼吸筋

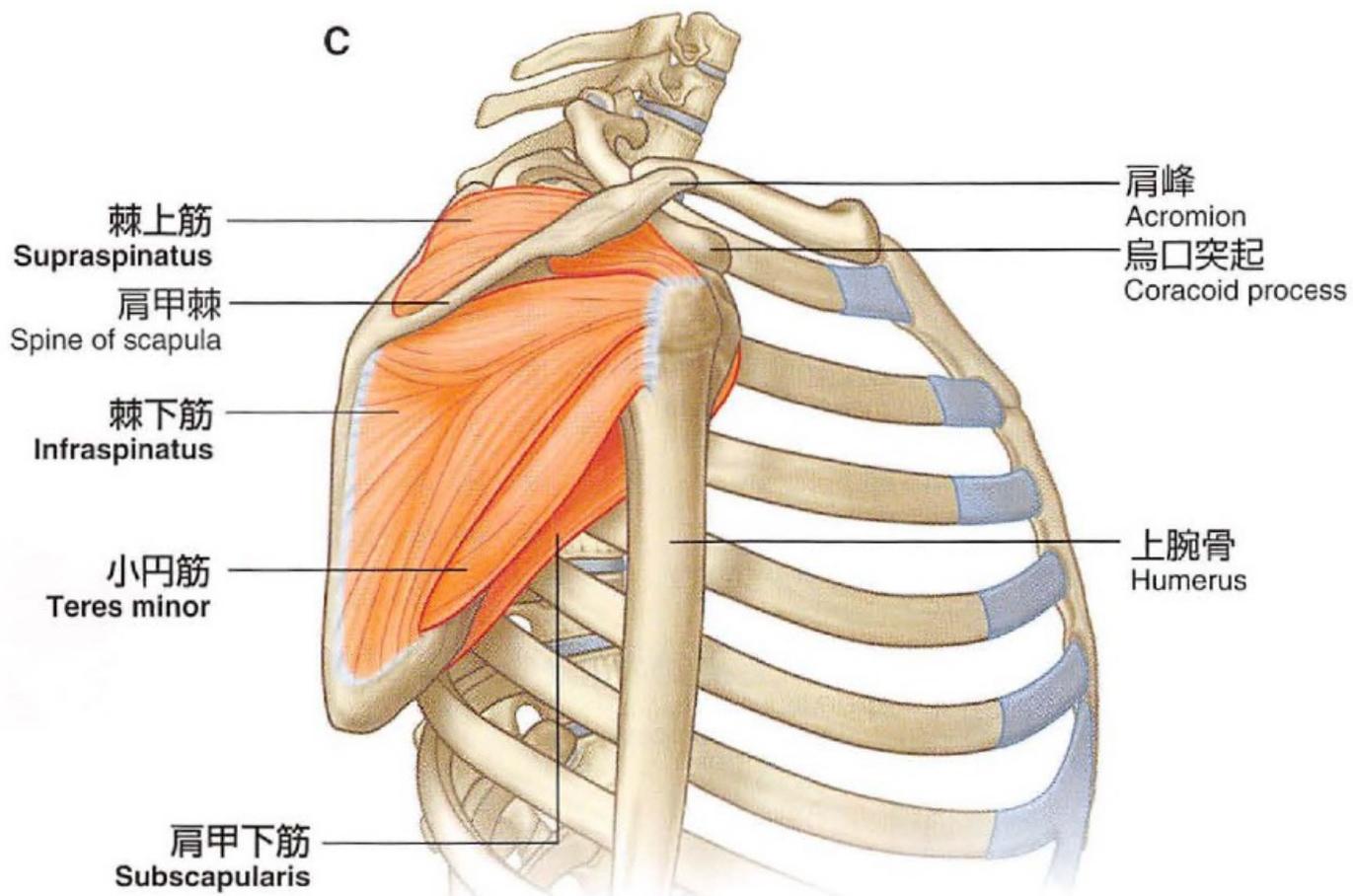
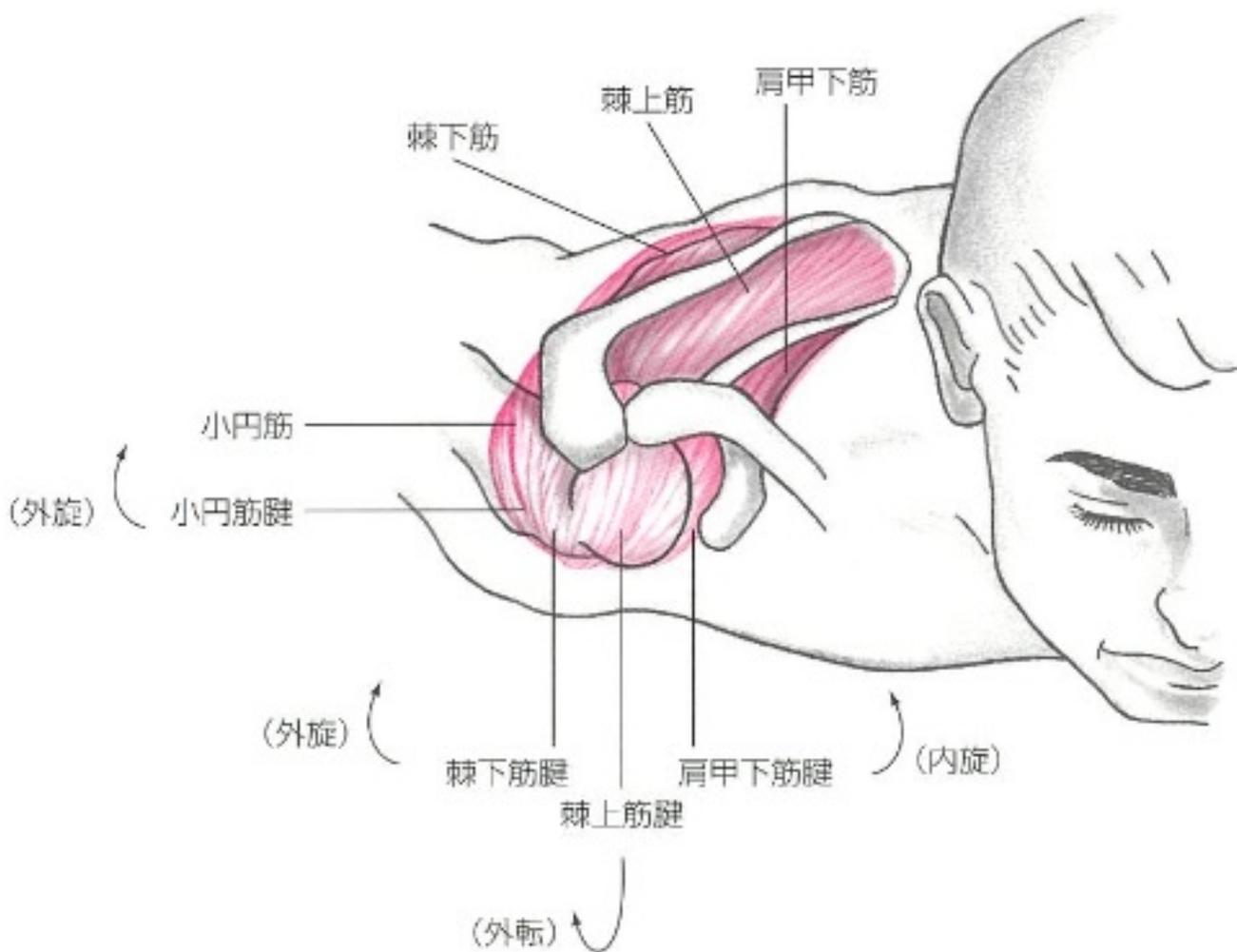


機能解剖：連携

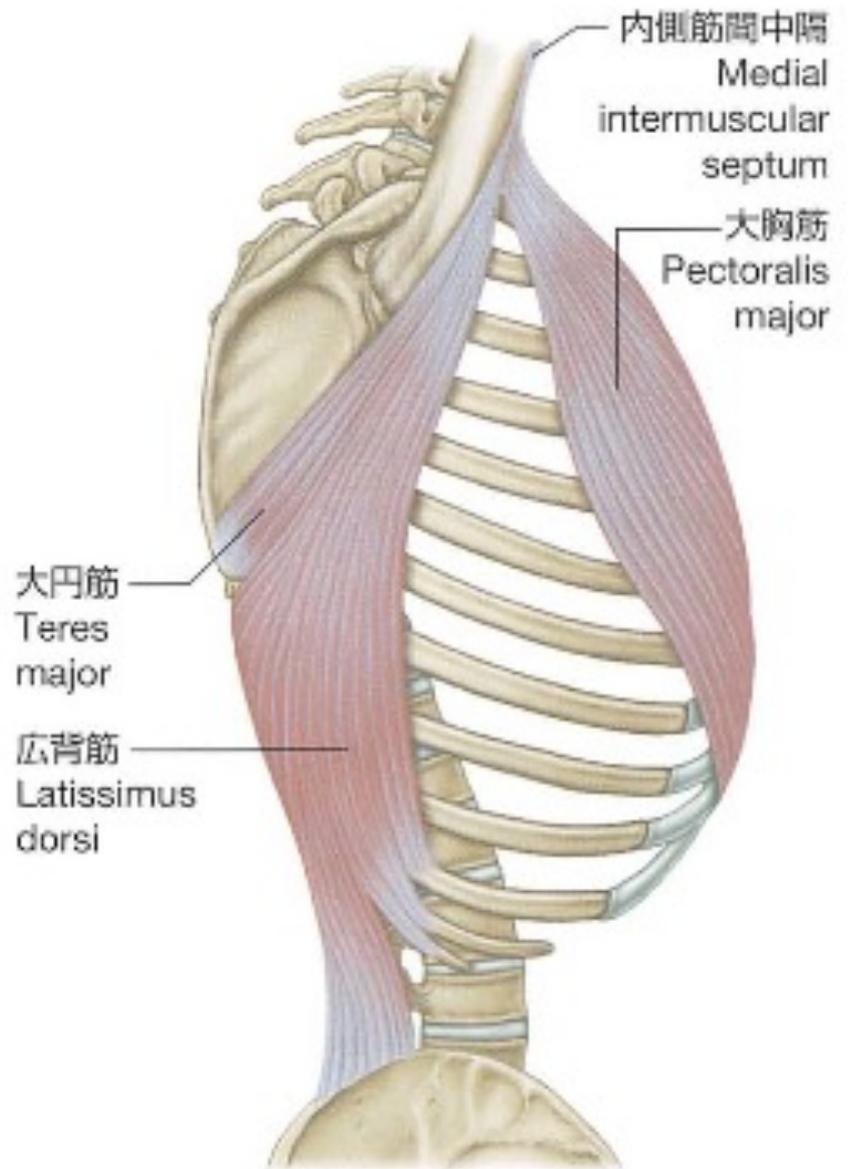
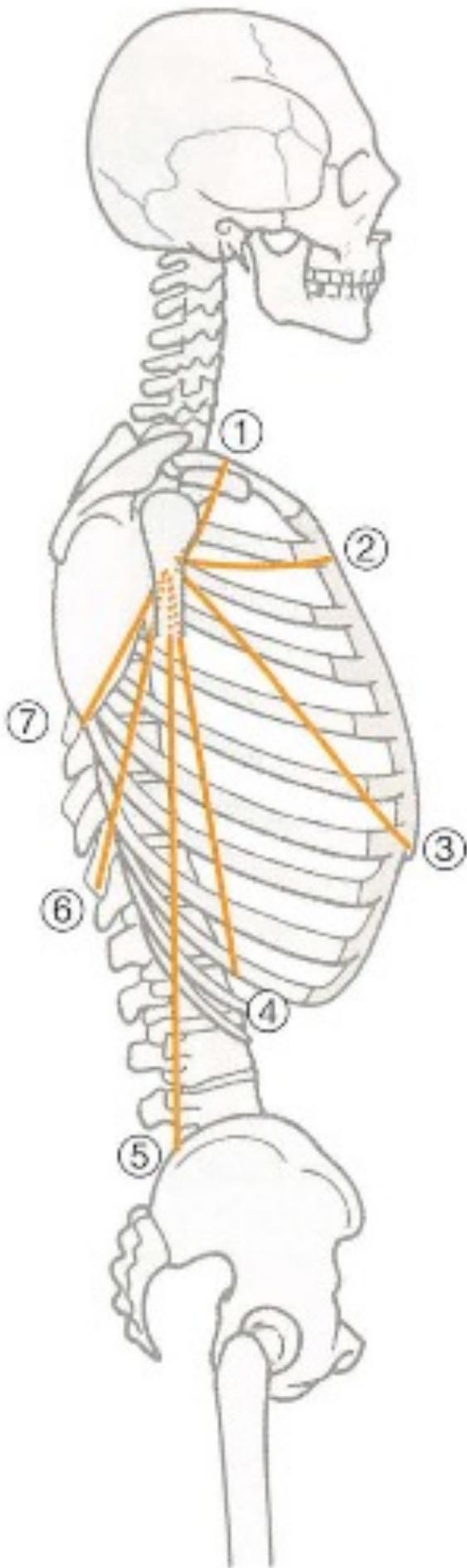


肩甲骨に関わるベクトル

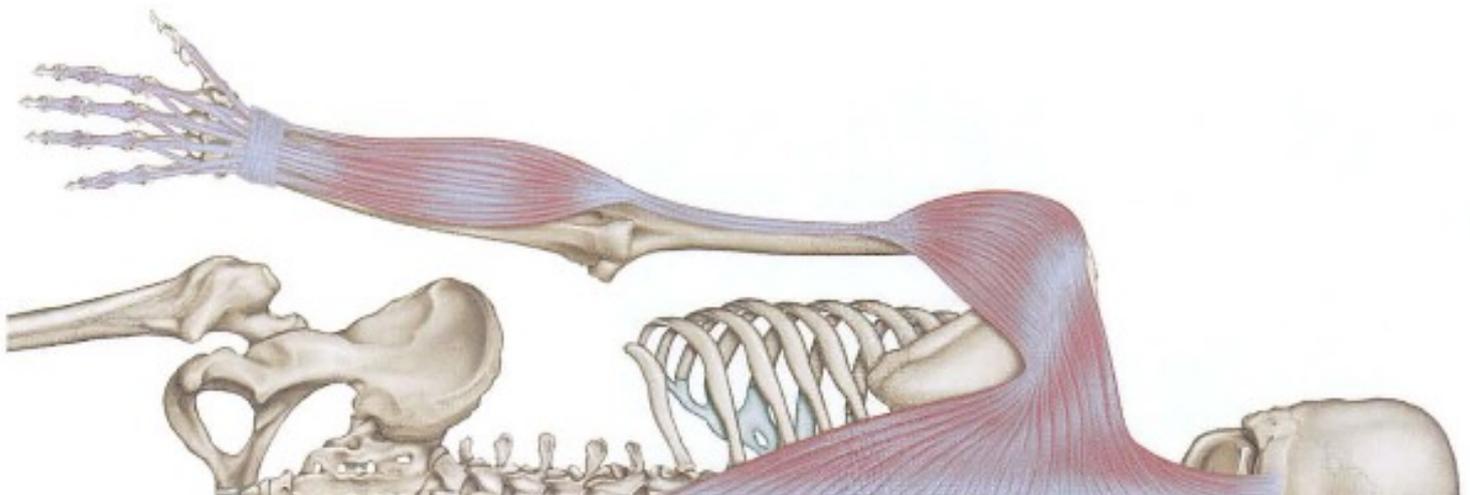
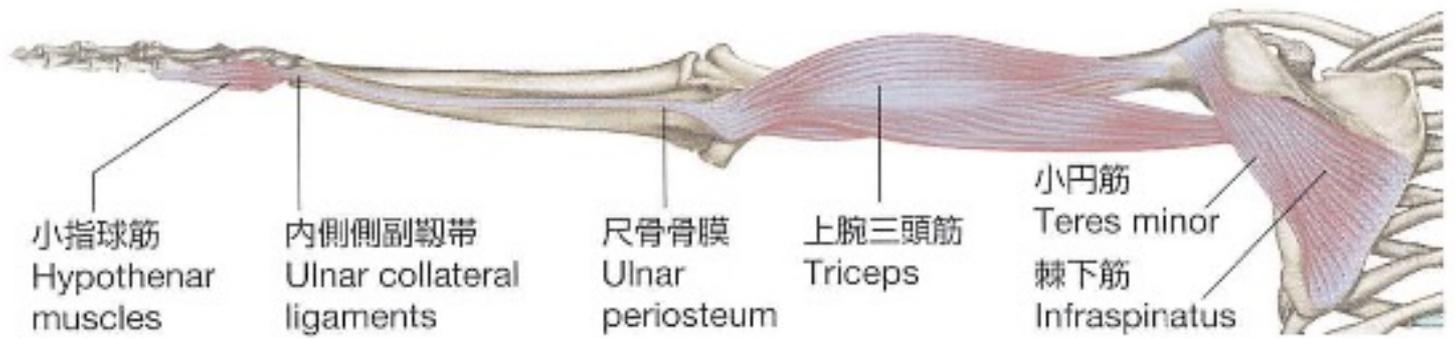
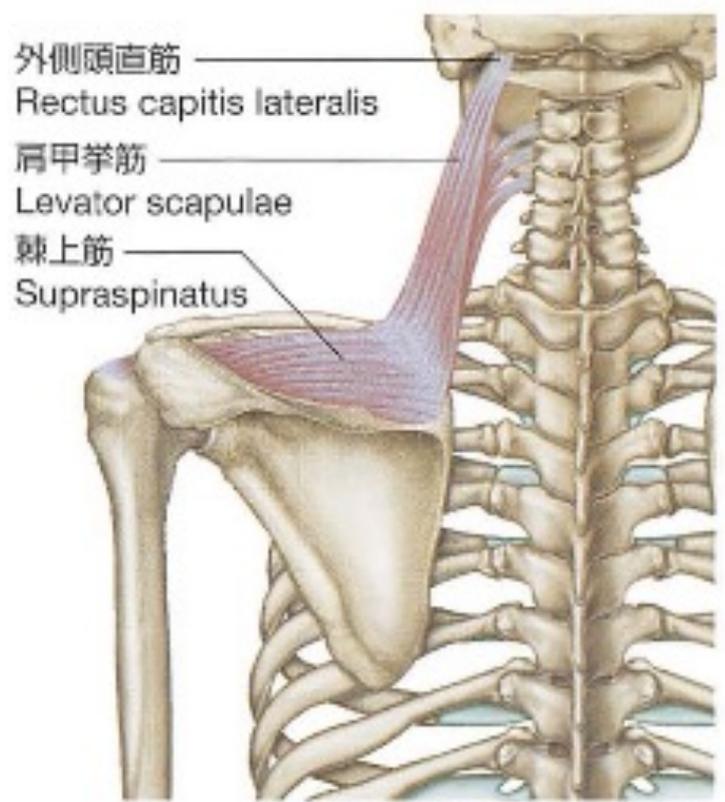
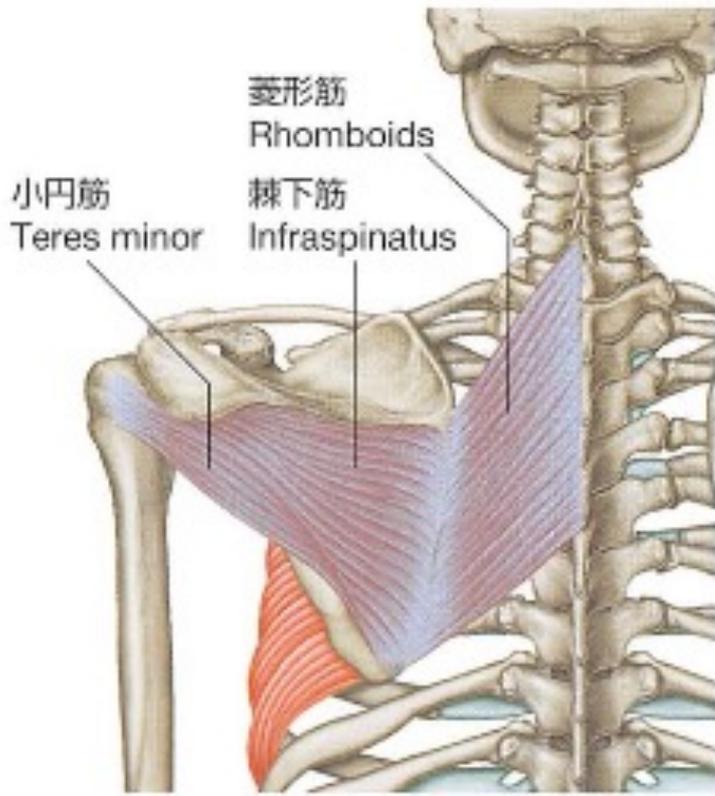
機能解剖：連携



機能解剖：筋肉



機能解剖：筋肉



機能解剖：筋肉

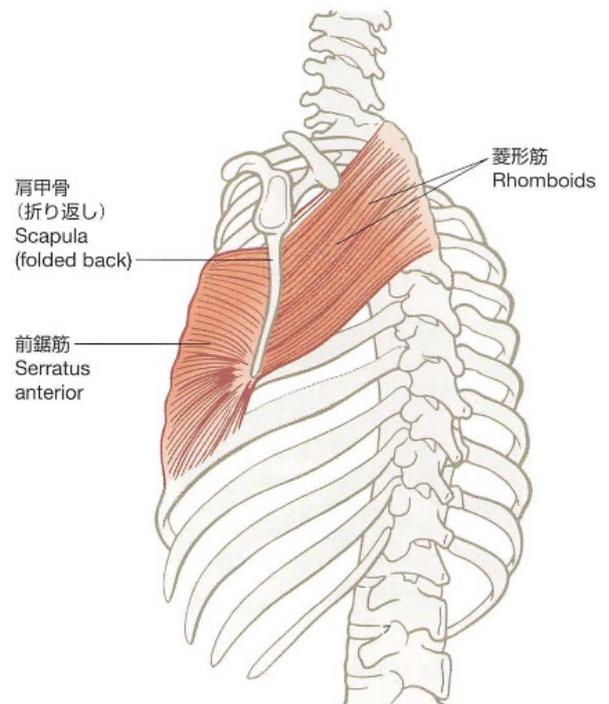
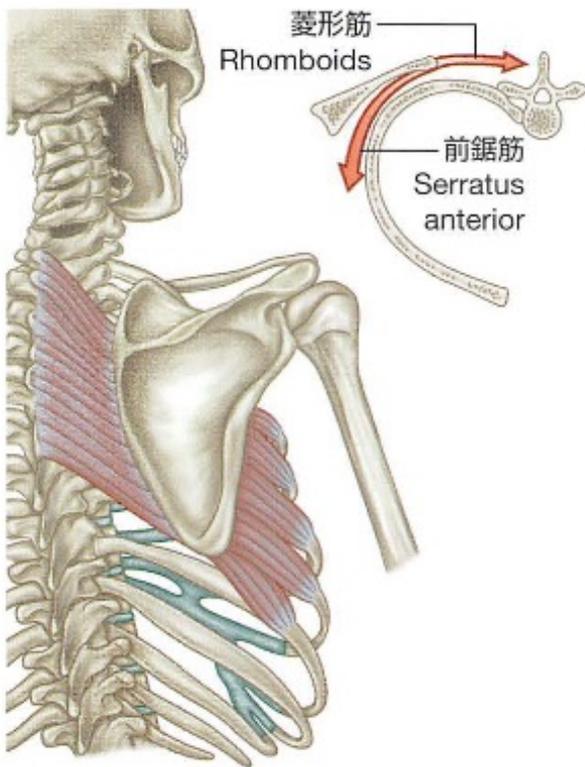
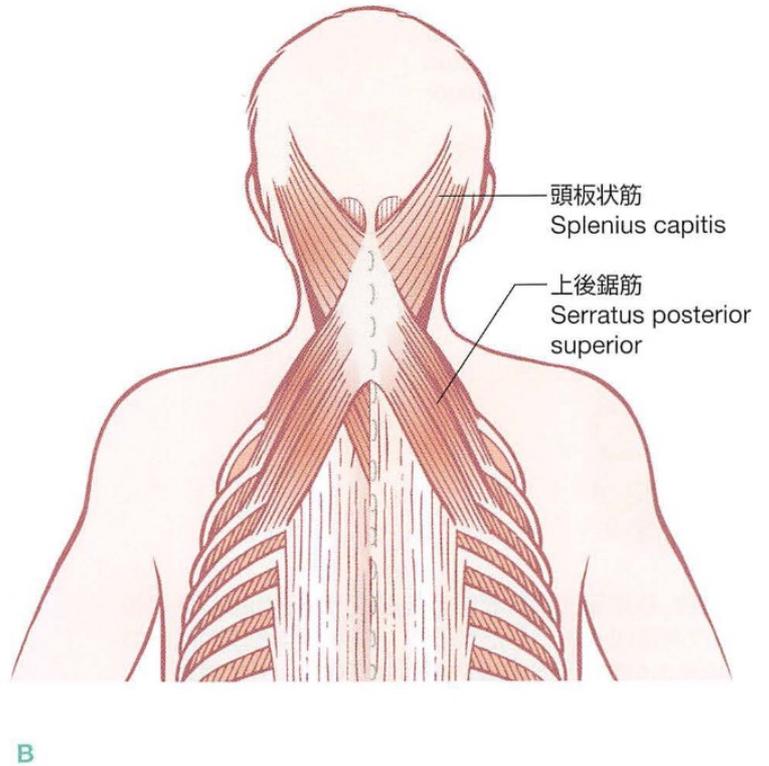
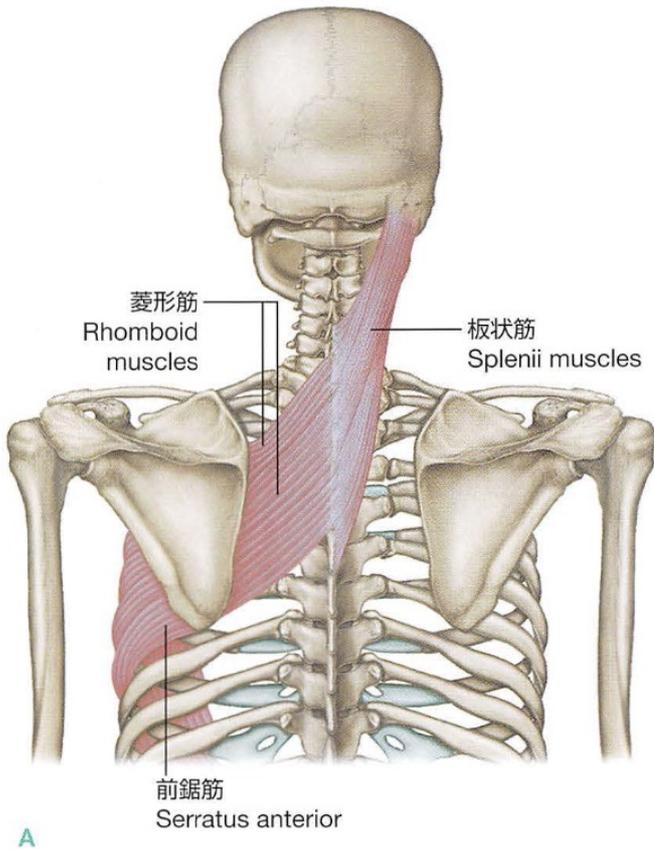
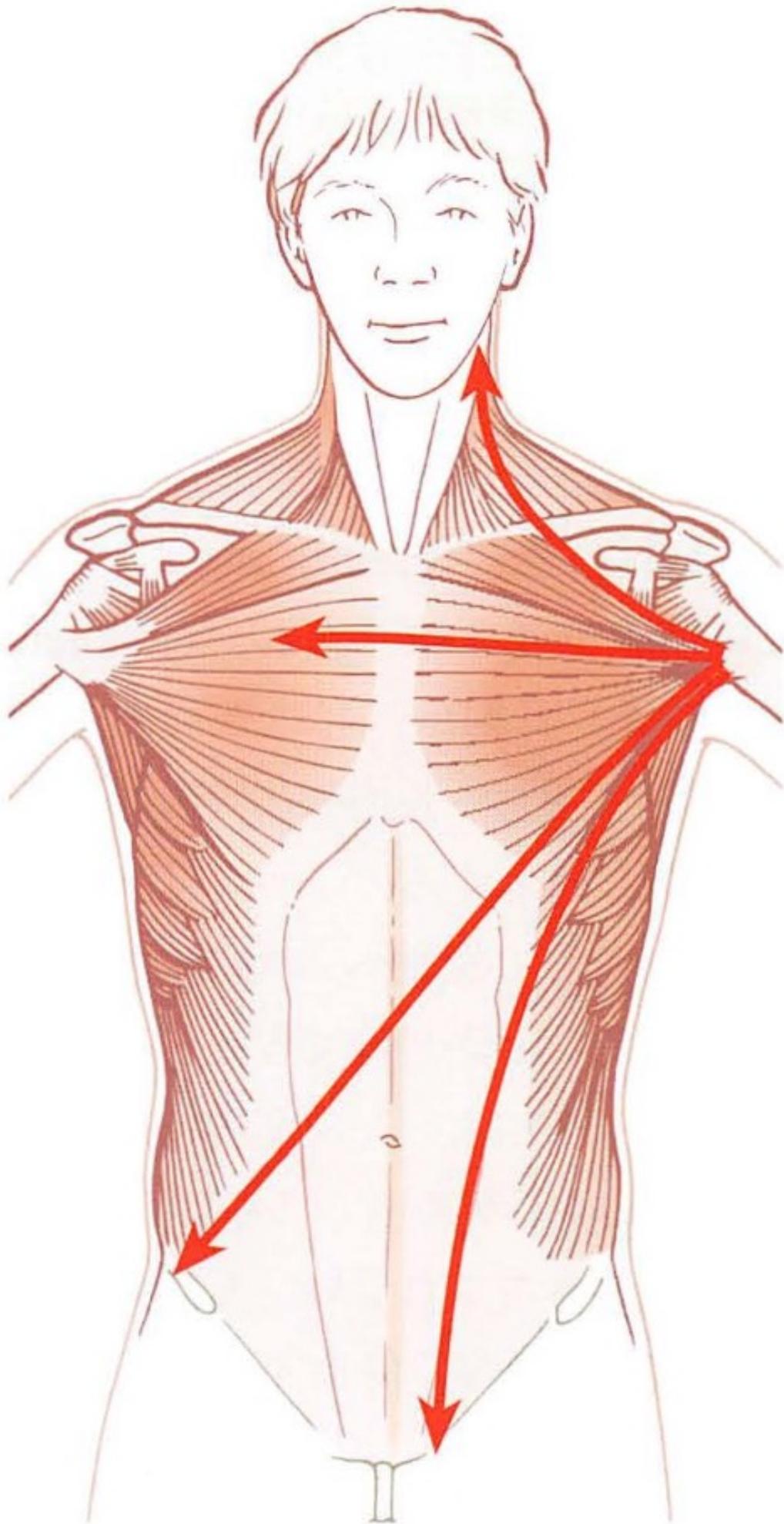


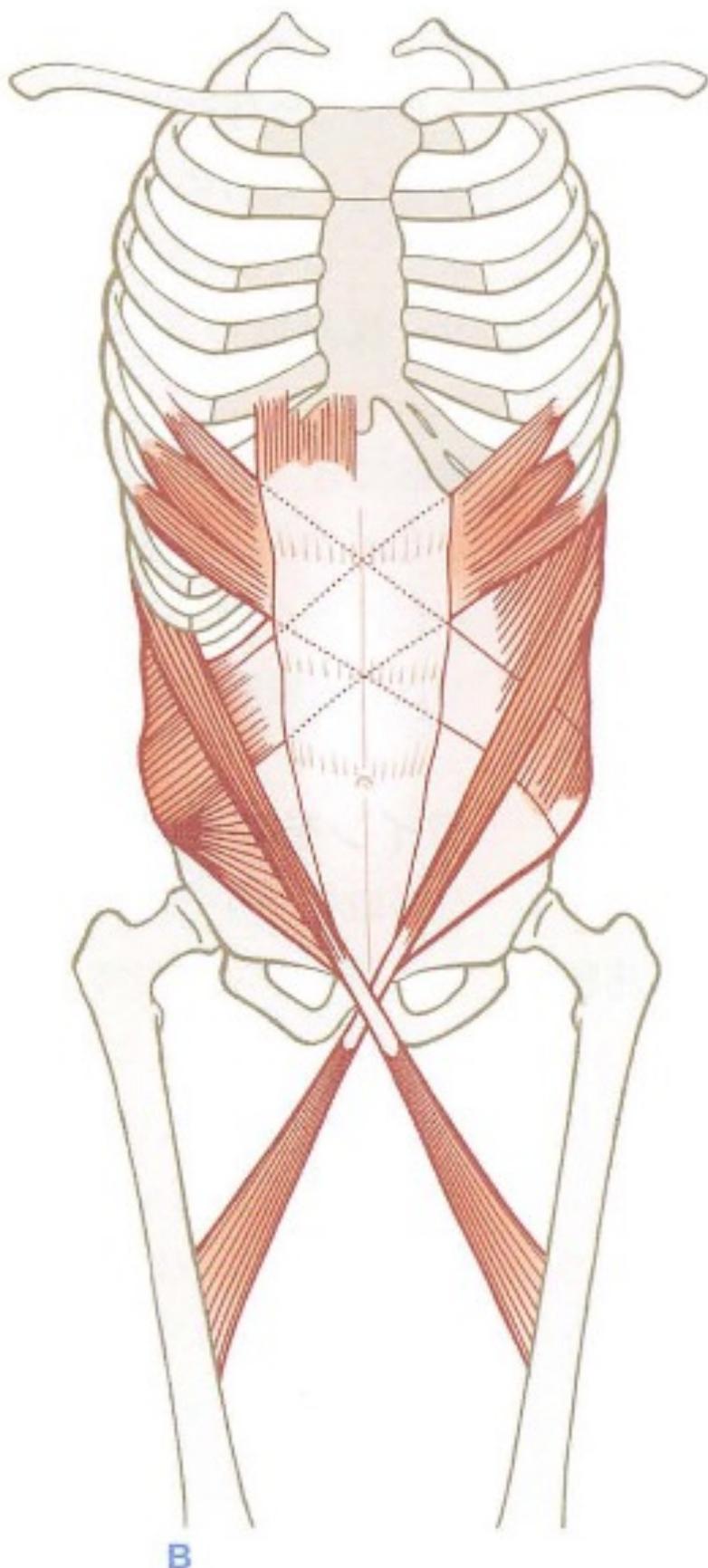
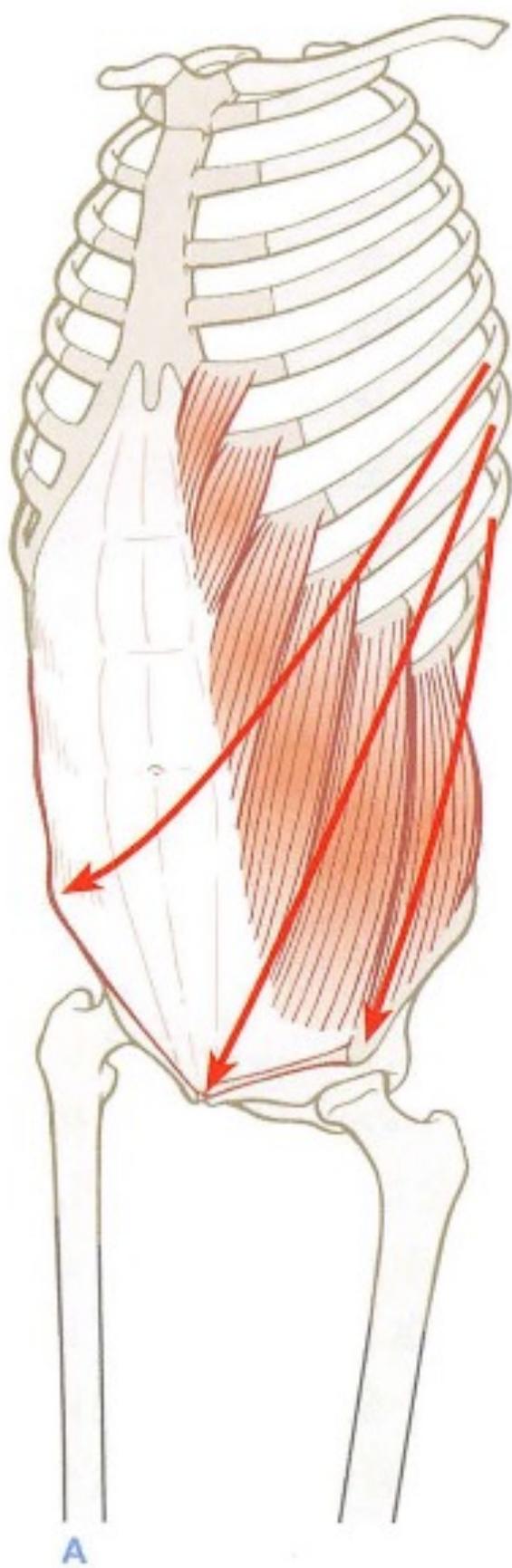
図6-6 肩甲骨を折り返すと、「菱形-前鋸筋」があり、肩甲骨の内側縁は本質的にこの筋膜シートの中央に「糊付けされている」のがわかる。

図6-5 次のSPL筋筋膜連続体である菱形筋と前鋸筋は、肩甲骨の筋膜リングを形成する。したがって、肩甲骨は両筋の間につきり下がり、肩甲骨の位置は両筋筋膜の相対的緊張によって異なる。(出典：Calais-Germain 1993)

機能解剖：筋肉



機能解剖：筋肉



評価シート

